京城日報
市內版
（每月一回十日發行）（京城日報社）
發行所　京城日報社

釜山　一番四月末三圓六七▲二番四月末三圓〇四月末四圓三〇
大邱　一番四月中三圓八〇四月末三圓九〇より九〇▲三番四
後場引前の京取市況は大阪小高く跡小ゆるみ京取は八圓丁度と鞘り止め鐘紡安の外諸株小戻りを告
京取前場　漸く強調性を帶ぶ
京取々組高九千百四十枚の內容左

朝鮮火災保險會社
英國ニュージランド保險會社
東海生命保險相互會社
仁川代理店
河野竹之助

申込殺到連日加速度的に激增愈白熱す

アルス 大美術講座

全十卷

◇素描科　美術概論……有島生馬　素描總論……岸田劉生　木炭畫法……長原孝太郎　コンテー畫法……森田恒友　毛筆畫法……森田恒友　スケッチ畫法……正宗得三郎

◇油畫科　油畫總論……中川一政　材料……山下新太郎　技法……齋藤與里　色彩……牧野虎雄　色彩論……岸田劉生　風景畫法……鍋井克之

靜物畫法……中川一政　人物畫法……山崎省三　肖像畫法……白瀧幾之助

◇水彩畫科　水彩總論……栗原忠二　材料……後藤工志　技法……富田溫一郎　風景畫法……三宅克己　靜物畫法……河上左京　人物畫法……中川紀元　パステル畫法……矢崎千代二

◇東洋畫科　東洋畫總論……小杉未醒　山水畫法……石井林響

人物畫法……土田麥僊　花鳥畫法……榊原紫峰　花鳥畫法……津田青楓　南畫法……小杉未醒

◇彫塑科　彫塑總論……高村光太郎　塑造……藤川勇造　木彫……石井鶴三　石彫……北村正信　鑄銅……藤井浩祐　人體……保田龍門　肖像……朝倉文夫　動物・小品……池田勇八

◇版畫科　木版……戶張孤雁　石版……織田一磨　エッチング……田邊至　カッパ版其他……永瀬義郎

美術圖案……恩地孝四郎　工藝美術……廣川松五郎　裝飾美術……宮下孝雄　建築美術……遠藤新　工藝美術……畑正吉

藝用解剖學……久米桂一郎　透視畫法……永地秀太郎　自由畫・手工教育……山本鼎　美術史（古代）……一氏義良　西洋美術史（近代）……木村莊八　日本美術史（古代）……藤懸靜也

日本美術史（近代）……春山武松　東洋美術史（支那）……金原省吾　東洋美術史（印度）……關野貞　新興美術解說……木村莊八　名作解說……一氏義良

◇技法沿革史　油畫及フレスコ……寺崎武男　壁畫……寺崎武男　水彩……萬鐵五郎　肖像……桑重儀一　東洋畫……津田青楓　西洋彫塑……保田龍門　東洋彫塑……內藤伸　額縁製作法……平塚運一　其他數科目

申込金貳圓拾錢（當月分充當）毎月會費貳圓拾錢（最後の會費に充當）・一時拂全額貳拾圓（一割引）・各卷四六倍判・百七十頁內外・原色版各四葉・寫眞版別刷・本文中挿畫各百八十圖內外

締切迫る

三月五日締切

「美術」又は「音樂」と御明記の上

內容見本送呈

必ず葉書にて御申込を乞ふ

アルス 西洋音樂講座

全八卷

音樂通論……東京音樂學校教官　牛山充
樂典……學習院教官　小松[illegible]輔
和聲學……東京音樂學校教官　弘田龍太郎
對位法……學習院教官　成田為三
作曲法……學習院教官　小松耕輔
ピアノ科……　松島彝子
オルガン科……東京音樂學校教官　草川宣雄
ヴァイオリン科……東洋音樂學校教授　多忠亮
ギター科……宮內省樂部長　武井守成
セロ科……東京音樂學校教官　平井保三
マンドリン科……　澤　常彦
吹奏樂器科（附打樂器科）……陸軍々樂長　春日嘉藤治
聲樂科……東京音樂學校教官　澤崎定之

音樂史……女子音樂學校教授　增澤健美
近代音樂講話……　太田黑元雄
管絃樂講話……　堀內敬三
音樂美學……女子音樂學校教授　小泉洽
歌謠講座……　北原白秋
名曲解說……　柿沼太郎
歌劇解說……　小松平五郎
童謠作曲……　本居長世
民謠作曲……　中山晋平
舞踊講話……　永田龍雄
音樂用語解說……　小松平五郎
初學者の為に……　編輯部
口繪　樂聖肖像十六葉

前會員諸氏へ

御所有の講座の完成を期するため今回新に增設しました「對位法」「吹奏樂器科（附打樂器科）」「管絃樂講話」「音樂講話」「音樂用語解說」「初學者の為に」の七講座及柿沼氏の「名曲解說」は全一卷にまとめて御頒ち致します。御希望の方は葉書にて御申込置き下さい。出來期日及定價は追て御通知いたします。

申込金貳圓拾錢（當月分充當）毎月會費貳圓拾錢（最後の會費に充當）・一時拂全額貳拾圓（一割引）・各卷百七十頁內外・樂譜及挿畫各參百餘圖・樂聖肖像寫眞版別刷各二葉・本文中

發行所◆東京小石川表町　アルス
電話小石川三五七〇番　振替東京二四八八八番
アルス大美術講座
アルス西洋音樂講座
アルス婦人講座

新入學募集
校長井上十吉先生全卷責任執筆にして英語研究の最高權威！

井上英語講義錄

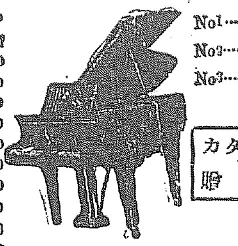
▼ABCの讀方習方より導き全くの初學者をして中學卒業以上の英語の實力を養成せしむ
▼英語の勝者は卽ち本校の入學者、論より證據本校は既に專檢合格者を出せり
▼全學期一ヶ年半、各學期六ヶ月同時開講、入學孰れへも自由、卽成希望者は取纏め購讀し得
▼毎月講義錄二回配布
▼學費低廉一ヶ月僅に一圓二十錢外に入學金壹圓（但終月學費）
▼內容見本・規則書呈送（但郵送料二錢）
東京市麴町區四番町九丁目　井上通信英語學校
電話四谷一四五八番　振替東京參〇貳八八番

舶來建築土木諸器械
[illegible]商店
電話京城九一番

金銀白金
細工の御用は德力へ
本町の德力へ
預ります
電話本局三九三九

平壤土產
新案せる珍菓（樂浪文化を參考として）
樂浪萬壽
樂浪落雁
平壤府大和町　下江黃金堂　電話三〇三番

株式會社第一銀行京城支店
資本金　五千萬圓（拂込濟）
積立金　四千七百九十萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
支配人　島原鐵三
振替貯金口座京城壹壹番



ピアノ
No1……650,00
No2……800,00
No3……1,100,00

樂山
オルガン
號數　定價
1……45,00
2……55,00
3……80,00
4……85,00
5……120,00
6……150,00
7……180,00
8……200,00
9……300,00
10……350,00

カタログ、贈呈

本町　京城　ヤマセ樂器店
電話本局一四七九番　振替京城一〇五六番
第二營業所　本町ビルディング（三中井ノ向）

朝鮮神宮紀

我社獨特の寫眞版と印刷は
朝鮮總督子爵　齋藤實閣下題字
朝鮮軍司令官子爵　鈴木莊六閣下題字
文學博士　建部遯吾先生序
京城府尹　馬野精一氏序

體裁
紙質特選八、五ポイント印刷、鮮明菊倍版上等クロース綴入、原色版寫眞版四十頁、記事百五十頁
定價貳圓（送料七拾錢）

本書は實に日本國粹史と朝鮮神宮史とを兼ねたるもの、全鮮崇仰の中心たる朝鮮神宮の結構莊儀は固より御造營の經過並に鎭座祭盛儀の如きに至るまで精細なる記事と巧妙なる寫眞版とを以て全ページを飾りたり。
◇必ず皆樣の御滿足に◇

發行所　國際情報社
京城本町二丁目　振替京城一一四五四番　電話光一五二六番

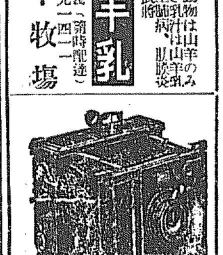
新文章及文學講座

文章文學一部十九科目▲十ヶ月完結▲此際の入會者特典あり
文壇巨匠講述
內容進呈　申込みあれ
東京市牛込區早稻田町二八　大日本文學會

科學知識

三月號
自然科學に對する誤解……文學博士　桑木嚴翼
▼人工光線下の園藝▼園藝と種子の吟味……工學博士　鴨居武
▼化學工業博覽會の壯觀
木炭瓦斯で走る自働車……陸軍技師　三木吉平
▼超X線の新發見▼復興局の潛函作業
▼佛國人口の減退……橫山博士▼出火と消防……博士
飛行機の革命　オートジール……航空研究所　二水生
濕布療法……醫學博士　藤波剛一
毛織物の話……工學博士　高松豊吉
食酢の話……理研研究員　植村泰二
製鋼の話……製鐵所技師　兒玉晋匡
音の話……工學士　小林庸介
なだれ雪……林學博士　伊藤武夫
隕石と隕鐵……東京天文臺　井上四郎
佛國陸軍のスキー……步兵少佐　加藤眞一
▼麥の黑穗病豫防……▼地熱の利用
▼ヅフォーレー博士發明の新ラヂオ高聲機
稀瓦斯發見の道ゆき……理學士　松野吉松
▼獵犬の仕込方▼理想の蓄電池（懸賞）
▼セメント代用材料▼世界の噂
受信空中線より再放射作用……高工教授　山本
定價五十錢　送料二錢
東京日本橋區本石町　振替東京四六六二〇　科學知識普及會

宇宙間に肺病なき動物は山羊のみ、安心して服用すべき乳汁は山羊乳、病患者の救主は肺病、腸病、脚氣、神經衰弱陽の武器
滋養一品　山羊乳
一合十三錢（隨時配達）
京城電話光一四二一
漢江里驛東　山羊牧場



寫眞機械材料
（目錄進呈）
京城本町一丁目
岩瀨寫眞機店
電話七五五番
振替七八八番

誰にも出來る日本畫の描き方
橋本春陵先生著
東京神田表神保町三　振替東京七九三〇番　崇文堂發行
古畫を引き、緣起をたづねて畫題を說く、鑑賞にかけて得やすく出來る、全く手を執つて敎へる樣に、親切に行屆いた初學の便り
四六判箱入百三十頁
美本口繪三色版十葉
挿畫寫眞版十六頁
定價金壹圓八十錢
送料金拾錢
この書を手にすればひとりでに繪筆を持つ氣になる。意に臨つて硯に對へば坡竹圖化、庭を彌くるの水、水を盛るの石、乍ちに雨り、乍ちに晴れ、遠山の秋、近山の春、その心のまゝ方寸の間に自ら現はれ來るであらふ
▲大好評大評判忽重版出來▼

二月二十五日より三月十日まで 郵便局にて公債賣出し

値段　百圓ニ付九十二圓四十錢ノ割
利廻　六分一厘餘
元金　大正二十六年三月一日支拂
利子　年四回拂　三月、六月、九月、十二月
元利金支拂場所　日本銀行本支店、代理店、郵便局
所得稅はかゝりません

三派で夫々

京城日報

資本の完全なる擁護

一

われ等をしてまづ文化政治を謳歌せしめよ。その形式において然るのみならず、その實質において謳歌せしめよ。この政治形態を謳歌せしめよ。げにわれ等は行往坐臥物に觸れ事に當たり一個の危惧なく些個の不安なくして生活を享樂しつゝあるを謳歌しなければならぬ。この謳歌はひとりわれ等がほしいまゝにするところのものではない、實に朝鮮半島在住者のすべてに對してそれみづから安静性を主張して至らないものであるとおもふ。朝鮮人もとよりこれを僻ずべく内地人もまたこれに異議あるべきやうはない。なかんづくこれを内地人の側よりいへばそこは土着に適し永住に適する。『人』の土着のみならず『資本』の永住に適する。われ等が文化政治を謳歌するはひとへにこれがためである。

二

主として資本を經濟的に立てる朝鮮半島の事物が内地のそれに踰して特殊性を持つて居たことはいなみがたい。人に關し資本に關しても御多分に洩れやらはづはない。しかしながら如上政治の完成はさしもの特殊性を次第に失ひ來つた。これを險峻たる山に比すればすでに坦平に近づいたといへるし、これを濃厚なる液體にたとへげ充分稀釋せられたといへる。われ等の生活に危惧と不安との投影がないゆゑんはこゝにある。その結果の諸般の部面において、その社會的の施設において、いづこに疑點があり暗翳がありとするか。よほどの色眼鏡かたよしは余程の強迫觀念の持主にあらざる限りこの太平輝和の天地に人と資本の安住地を見出し得ざるものはないはづである。人の保安、資本の擁護、期して徹底すべしとわれ等は敢て言する。

三

人の保安の完全なるは今しばらく措く。資本の擁護に缺くるところなくんば、缺けたりとなす理由におよぼすべき資本への影響は擬無して考へてよからう。端的にいへば利子と利潤はもつと安くしなければならぬ譯である。けだし資本の擁護上危惧と不安とがあればこその高利提供であるのだから、それさへなければ利子と利潤は安くするのがあたりまへだからである。この道理を知らずして高利を主張するものは空裡に入道を幻想する類であり、知つて安利を拒むものは醜手を他人の國に恐ばせるやからである。知らず最近の事實として電氣協會の某氏が『朝鮮への投資なるがゆゑに配當は高くもたねばならぬ』と語つた、その思想が『入道』に屬すべきやは『醜手』に屬すべきやを。

四

われ等は信ずる。朝鮮の金利は一層引下げられねばならぬ、しかもそれは投資者の若意一つで定まり得るものであると。これを議立てるに最もよい事は今日の産米增殖計畫である。勝ちこれにより朝鮮は經濟の不可分なる經濟的一部として融かんとするしかして之に要する資金は都合低利にして低利なのであるそれにも拘らず、われ等はいまだ投資の不安を説かれたるを聞かない。之必ずしも政府の趣意なるがゆゑではなくして今や朝鮮における資本が安全なる投資を可能ならしめてゐるからなのである。資本家は正にこの點を諦認しなくてはならぬ、しかありてこそ共に朝鮮の經濟を談ずべくかつて内地に比して朝鮮がありし特殊性の昔の姿にこだはりて投資は少く利潤は高くといふが如く飽くまで貪婪なる態度を固持するといふは相手にならぬとおもふ次第である（笠神生）

國民の氣にもなつて無駄金を使ふな

行財政整理がまだ手緩いと藤村義朗男しきりに憤慨す

貴族院本會議（一日午后）

【東京電報】貴族院本會議は午後一時四十分再開

藤村義朗男　私は行政財政整理に就き政府の所信を質したい、我が國民は年々七、八十萬づゝ增加しつゝありて生活上多大の脅威を感じてゐる吾が財政は果して強固なる基礎の下に立てられてゐるであらうか、過大なる租税の負擔は民力を消耗しないであらうか國民は

非常なる不安にかられてゐる

のである、之に對する方策は政費を節約し行政財政を根本的に整理し國民を安心せしむる外はないと思ふ、然るに吾が行政機關は官紀著しく弛緩し事務は統一を缺き混亂遲滯は甚だしきものがあるではないか、而して政費を浪費し無用の人員を置いてゐる、一例を擧げれば印刷局の如き二千萬圓以上の經費を浪消し五千人の職工を所有し居るに係らず民間の同業に比すれば收益は實に少ない、去る十二年十二月の職員録は一册定價一圓八十錢であつたが本年二月の職員録は僅かに四百頁の小册であり乍ら定價は三圓五十錢となつてゐる、一般物價と對照して三年前と今日とに何故かゝる印刷の大差を生じたのであるか政府の行政財政の整理は枝葉末節のみの整理ではない、政府の整理は單なる姑息の整理に過ぎなかつたのである

と論じ轉じて公債政策に移り政府は非募債主義を表してゐるが預金部或ひは特別會計に於いて一億五千萬圓以上の借金をしてゐる、濱口藏相が眞に根本的整理さへ斷行すれば租税の輕減もできる敎育費の增額もできる海軍の補充計畫もできる政府は行政調査會で調査中であると云はるゝが彼等屬僚等に何が出來ると思ふ

屬僚任せにせずして

閣僚自身乘出して其の調査の衝に當らねばならぬ、政府は根本的に行政財政の整理をなす決心を有するや否や

と質す

若槻首相　私共が綱紀を肅正し行政財政を整理する事に就き一昨年來努力して來た事は既々申上げた通りである、然るに藤村男から何等整理の成績が擧らぬかの如く御說を承るは甚だ遺憾である、公債は民間の力にまたず政府の手にて賄ひ得る樣になり物價も幾分は下落し貿易も順調となつてゐる、官紀の肅正に就いても内閣成立以來着々成績を擧げてゐる事務の簡捷に就いても行政調査會で調査中である豫算が少しも減少しないと申されるかも知れぬがこれは時代に順應して新しき施設を要するものがあるから致方がない只昨年行つた樣な政費節約を目的とする整理は打切つたが

事務簡捷を目的とする整理は今後も

努力する考へである

と答へ藤村男質問を打切り次ぎに

添田壽一氏　我國が政治經濟の根底が未だ確立せざる中に社會問題に遭遇したのは由々しき事である、私はかゝる大問題に就いて幾多の疑問を有してゐるが今日は豫算に關する質問である、徒らに豫算外の問題を持ち出して貴重の時間を費す事は貴族院のため採らんところであるから暫く之を云はぬ（拍手が起る）私が茲に問はんとするところは今日の歳計が民力に比して果して生産不生産の按配を考慮したものであるか否かである、近來の歳計の膨張は驚くべきものである

とて第一議會から今日の議會に至ける豫算額の比較をなして當政者の注意を促し監を勵ましゲンコツで卓上を叩く『第一經費査定の目標はどこにあつたのであるか』と糾して經濟が豫算査定に際ししばしく變更したると非難し國民生活の困難、失業者の增加を說き物價問題貿易問題に論及し

金輸出解禁の必要を述べ

藏相の一考を促し更に轉じて自然增收の見積りの多いこと、經費豫算と實在支出の多額と追加豫算と責任支出の多きこと等を指摘した後

政府は將來物價を引上ぐる樣な施設を避ける考へがあるか否かを伺ひたい又非募債主義は今後も持續せらるゝか、最近勸業、興業、農工等の貯蓄銀行が互ひに競爭するやうな形になつてゐるのは金融機關の圓滿なる發達をなし良成績を擧げることは困難と思ふ、政府はこの分業制度について今後如何にするかんがへであるがその他銀行檢査の如きも少數なる人員をもつて完全なる檢査は出來ないが政府は今日の檢査をもつて滿足して居るが、私は税務官吏が一年の内餘暇ある時に全國一齊に銀行の檢査を行はしめたならばどうかと思つてゐる、その他細民の金融機關たる無盡並に質屋等も今少しく細民に利用せしむる方法を講じたならばよかろうと思ふ政府の所見を伺ひたい

と結んで降壇かくて政府の答辯を延ばし午後三時五分散會明二日は午前十時開會のはづ

移住鮮人の保護は當然【上】

然し政府としては外國に行けと獎勵はできぬ

議會での問答（速記録から）

下院豫算委員第一分科會における人口問題につき朝鮮人の移住その他に關聯する委員と國務大臣との間に左の如き質疑應答があつた

森委員、先日外務大臣は豫算總會に於て朝鮮人を滿洲或は西伯利に移住せしめることについて何處に在られるか分らないやうな事柄を述べられたのでありますが、もう一應此點の御辯解を伺ひたい

幣原外相　朝鮮人を滿洲とか伯利とかに移住せしめたるとを獎勵もしない、是は獎勵すると云ふことになると、朝鮮人は自分等を故國から外國へ追ひ遣つてしまつて元の場所には日本人がやつて來るのだ、斯う云ふやうな感じを與へます、隨つて獎勵するといふことはどうも言ひ得べきことではないのであります阻止することは意志ではない、是も勿論のことでありまして、私は朝鮮人が自分の意思で滿洲に參る、西伯利に參るのに行つてはいけない、自分の故郷に留まつて居れ、嚙り附いて居れと云ふのぢやありませぬ、さうするならば壓迫であります、私は獎勵もしないし、阻止もしないと云ふのは其意味であります

森委員、是は政府全體の御意向であると諒解して宜しうございますか

外相、其御問は一寸むづかしいことでありますが、是は閣議で決定致したのではありませぬが私の意見を御聞になつたから私の意見を申上げたのであります

森委員、國務大臣としての御答でありますか

外相、固より國務大臣としての答であります

森委員、一體我國の國是と云ふものは人口過剩——過剩なる人口をどう云ふ風に處理するかと云ふことが、日本の今日の政治問題の根本を成して居りはしないかと吾々は思ふのであります海外に行ける人間を移住させ、海外で平和的事業に活動せしむると云ふことは日本の今の國是である、之に向つては官民共に熱心にならなければならぬのである、朝鮮人は今は確に日本人である、然るに内地人に向つては海外に活動すべし、努力しろと云つて獎勵して居りながら、朝鮮人に向つて斯様なる不徹底なる態度を繋ると云ふことは、正に是れ國策の矛盾である、若し外務大臣が國務大臣として只今の如きことを仰しやつたならば現内閣は日本の人口問題に對して徹底したる所の意見を持つて居ないものと斷定して差支ない、何が故に朝鮮人に向つては内地人と異つたる所の差別待遇を爲さるのであるか、今日朝鮮人に向つて助もすれば差別待遇をしはしないかと云ふことは國民等しく憂へて居る所である。外務大臣の只今の御辯明の如きは、正に朝鮮人の思想を惡く導く結果を招來するものと吾々は思ふのである。外務大臣が之を言ふことは卻て朝鮮人の感情を害り、惡い方に導くことはないかと思はれるのであるが、吾々は是とは全く反對である、外務大臣の意見は消極的であり、吾々の意見は積極的であるかも知れませぬ、吾々は日本の國是、國家の大問題の見地から立ちまして、此問題には極めて明快なる態度を國政の衝に當る人は常に持つて居なければならないと思ふのである。外務大臣の御答の中に吾々を最も遺憾に感ぜしむるものは此點である。外務大臣は如何に御考でありますか

昔の地方官が一齊に反對

郡役所廢止案が新たに貴院の暗礁となる

【東京電報】貴族院の郡役所廢止問題は上院の新暗礁となりかつて地方官であつた經驗を有する勅選議員が一齊に強硬な反對を表明し然も公正會の如き有爵議員もかよろしく實際家の權威ある主張意見を尊重すべしとして聲援してゐるため政府案に同情を有する研究會幹部も聊かもてあまし態にあり政府としては必死の力を致さなくんば同案の運命は測り難きものあるに至つた

軍屬といへども組合に加入できる

長岡社會局長の答辯

勞働法案委員會

【東京電報】貴族院勞働法案委員會は一日午前十時四十分開會質問に入り爭議調停法第十九條につき濱野二郎氏と長岡社會局長間に質疑應答あり

長岡局長　前回委員會にて調停法第十九條の勸誘の文字は頗る勸誘と同意義につき修正するも差支ないと答へたが此の際當局として此の答辯を取消すと述べ次いで阪本三四郎氏（本）は國際勞働條約第九條の規定に關し原惣兵衛氏（政）は組合法第三十三條軍屬の禁止又は制限規定につき質し午後零時半休憩午後二時五十分再開長岡局長から第三十三條の陸海軍々屬に關する規定は屆出契約の下にあるもののみならず總てを包含してゐて十二條の規定により加入しうるから三十三條の規定を設けたと述べた後原惣兵衛氏以下數氏の質問ありて未了のまゝ四時五十分散會

政府側と研究幹部の懇談

【東京電報】鈴木内務省參與官主催の研究會幹部招待會は二十八日午後七時から築地新喜樂で催されたが同夜は若槻首相、濱口藏相、安達遞相が特に出席した外、與津から同夜歸京した近衛公もおくれせに出席して種々懇談した

朝鮮のカラーが城大の特色

講座數は當分の間廿七

來月から愈よ開校

朝鮮教育界の最高學府たる京城帝國大學はいよいよ來る四月一日から開校すべく目下李學務局長も東上同官制につき中央政府と打合せ中であるが、來る四月一日を以て官制並に服部總長以下各教授の任命を見ることになつて居る、開校は四月一日になつては居るがいづれ授業の開始は四月十日頃になろうといはれて居る、これに對する建物としては現在醫科一、法文科二が完成し外に元の京城醫學專門學校の建物が使用されることになつて居るが、將來校舍の完成と共にこれ等は附屬校舍になるであらう

なほ講座としては差當たり法文科二十五講座、醫科十二講座を設けることになつたが講座の内譯は左の如くになつて居る。

法文科

▲憲法、行政法一▲民法、民事訴訟法一▲刑法、刑事訴訟法一▲政治學、政治史一▲經濟學一▲羅馬法一▲哲學史一▲支那哲學一▲倫理學一▲心理學一▲宗教學、宗教史二▲美學、美術史一▲教育學一▲社會學一▲國史學一▲朝鮮史學二▲東洋史學一▲國語學、國文學一▲朝鮮語學朝鮮文學二▲支那語學、支那文學一▲外國語學、外國文學二

醫科

▲解剖學三▲生理二▲醫科學一▲藥物學二▲病理學二▲微生物學二

以上の如くであるが講座完成は法文科が大正十七年で講座數五十一となり、醫科が十八年完成の二十九講座になることになつて居る。更にこの建物の完成は今のところ大正十六年度で、略ち大正十三年が約四十萬圓、十四年が約三十萬圓、大正十五年が約五十萬圓大正十六年度が約四十八萬圓合計百六十八萬余圓で大正十五年度は現在完成した建物の外に更に醫科一、法文科二が新築されることになつて居るが、大正十六年度までにまた以上の百六十六萬余圓で完全に建物が終了するか否かは疑問で或は追加豫算を計上せねばならぬことになるかも知れぬ模樣である、なほ教授は講座の增加すると共に年々任命を見ることになつて居る又助教授は二講座に一名ぐらいの見込である

讓渡する緣故林がどれだけあるか

筆數が百二十五萬

面積は三百六十五萬町步

朝鮮として多年の懸案である緣故林百萬町步（三百萬町步）の無償讓渡は目下中央政府と交渉中であるが、全鮮において讓渡すべき緣故林が現在如何なる内容になつて居るかを調査して見ると左の如し

道	筆數	面積
京畿	五五	一三九、九九〇
忠北	四一	一五六、五〇〇
忠南	七二	二〇六、六一七
全北	四二	一〇八、八九五
全南	四六	一三一、四八四
慶北	四五	二二二、八九四
慶南	四六	一四九、三九〇
黃海	一九八	五三八、七七一
平南	一一五	三六三、一八四
平北	二七	一五五、九三一
江原	一〇三	四一九、六六七
咸南	一四五	五二七、四六〇
咸北	八四	二五四、四九二

以上の如くで合計筆數百二十五萬町、面積三百三十六萬五千二百七十七町步の多きに達して居る

現在の制度を全然更新する

四月から新設される山林局の官制内容

來る四月一日から新設される總督府山林局は目下その官制を山本事務官東上法制局と交渉中であるが、この山林局の内容を仄聞するに現在の制度を全然更新し山林局の下に二課廿八署が新設されるもので略ち二課とは業務課、山林課で二十八署とは現在の山林課出張所の名義を變更し營林署となるもので、ある、更に現在の新義州營林廠は營林署といふ名義に變更されることになるであらう、これに對する職員は山林局長は勅任で、業務課長は事務官、山林課長は技師がそれぞれ任命さるべき模樣で、職員の數は今のところ勅任一名、事務官一名、技師六名、外技手、通譯生、森林主事、雇員となつて居るが、これは何れもそれぞれ新に任命を見るが雇員の如きは現在より三倍增加する模樣である。

道評議會捗る

歳入第二讀會は委員附托

京畿道評議會八日目は三月一日午後一時から開會、一瀉千里で歳出の殘りおよび歳入の各款項の第一讀會を終り第二讀會は委員附託となり委員會は三部に別ち各部分擔して歳出入の審議をなす事となつた、なほ委員會は二日一日間とし第一部は會議室を第二部は應接室を第三部は食堂を議室に當て三日は例の通り午後一時から開會して第二讀會を終り議員から提出の意見書の採否を決する事になつてゐる

見當であるが十五年度經常費は總額九十余萬圓臨時費五十萬圓合計約百五十萬圓が計上されて居る。

在營年限短縮

軍事訓練を受けたものだけ

【東京電報】明十五年度より實施される學生徒以外の一般青少年に對する軍事訓練に伴ふ一般入營者の在營年限短縮に關しては昨年來陸軍省、軍務局において研究中であつたが、最近に至り在營年限の短縮は大正十六年度入營（大正十七年一月入營）の者より實施することに確定するに至つた、しかして短縮の程度は特科兵に對する分は未だ意見が纏まらないが步兵に對しては甲一年六ヶ月（現制より四ケ月減）乙一年八ヶ月（二ケ月減）の二種とするとに内定した之は訓練の成績の可否によつて差別をつくるもので訓練に未熟な者訓練を受けない者に對しては在營期間を短縮せず現制通り一年十ヶ月在營せしむる意向であると

關税案の修正

本黨政務調査會で決定

【東京電報】政友本黨政務調査會は一日午前十時半院内に開會關税改正に對する態度を協議一致左の如く決定し同十一時四十五分散會

米及籾は二圓に、小麥は一圓五十錢に、麥粉は三圓七十錢、大豆は一圓四十錢に、牛肉豚肉鳥卵は現行率に修正、澱粉のタピオカ、マニオカ、オビセイゴの三品は馬鈴薯澱粉と同じく二圓に修正、其他は最高幹部一任

しなば茶

總督府で目下草案中並に改正に着手して居る法令は▲新聞紙法、河川令、森林令、大學令、山林局官制、鑛業令、農業倉庫令とまだ外にも二三はあらう▲こんなことで近頃の審議室をのぞいて見ると連日審議に忙殺されて居るといふ有樣だ▲一方山本事務官が東上し、これ等の問題につきどしく法制局との交渉を進めると共に▲池田殖產局長や李學務局長は差當たりこれ等關係法規の說明者といふところ▲更に總督も東上したので、近頃唱へなる人事の異動も東京で決定されやうといふ譯だ▲かうして四月からは總ての方面に一段と活氣を呈する▲しかもこれ等の法規は大學にせよ、山林局にせよ新聞紙法にせよ、相當大きな朝鮮統治の進歩である▲そこでが、さて山林局長は誰だらう▲大學總長は服部博士ときまつた結局須藤營林廠長といふところが最も有力のやうだが、その下の二課中山林課長は現在の後藤課長としても業務課の課長は一體誰に私が落るか。

昨日の問題

▲李王世子殿下東京御出發▲關税問題の打合せ捗らず▲税制修正案に公正會反對す▲關音丸船長殺しの犯人捕はる

税制修正案は寧ろ改惡だ

原案に復活させようと公正會の新運動

【東京電報】貴族院公正會は目下委員會で審議中の税制修正案より寧ろ政府原案をまされりとし他の會派に對し原案復活に修正せしめんと新運動を開始しやうとしてあるが公正會のいふ所は地租一分減砂糖中止は國民負擔の均衡を失はしむるもので海軍整の後繼しは政府に國防に對する誠意なしといふにあり公正會の反政府熱は愈高潮し政府並に研究會方面は憂慮して居る

農用殺蟲劑　南洋産土　登錄商標　トバ　ヂョアシン液

御報次第説明書贈呈　地方特約店募集

本液ハ昨年朝鮮總督府林業試驗場其他内鮮各道立農事試驗場ニ於テ御試驗ノ結果殺虫ノ効果顯著ナルヲ認メトノ證明ヲ得又昨年來果樹、煙草、桑樹、蔬菜、花卉、果實等ノ殺虫ニ各地ノ實驗ヲ經テ多大ノ賞讃ヲ博ス

京城府太平通二丁目　ジョアン液朝鮮總發賣元　デリス商會　電話光化門二九七

特約店　京城府南大門通　山添商店　電話本二六六番

特約店　京城府明治町二丁目　橋爪藥店　電話本三五二番

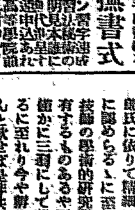
白菊石鹸

絶對に品質の優秀を保證した、「白菊石鹸」に因る婦人の身嗜は、常に皮膚の榮養を補ひますゆゑ、昨今の嚴寒にも決して肌を荒らしませんから、化粧に親しむ方の爲に「白菊石鹸」は恩の主です。

外科　植村病院　院長醫學博士　植村俊二　京城永樂町二丁目　電車永樂町又は商品陳列館前下車　電話本局一七九二　二二七二

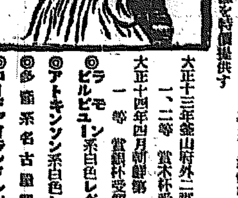
精釀味淋　九重　參河國大濱町　石川八郎治製　賣捌所　代理店　京城支店　山邑酒造株式會社

ペン習字上達傳授　葉書で申込次第必ずペン習字が上手に書ける　撫書式　東洋ペン習字研究會



寫字生　大阪天王寺驛前東入　電話南二一九九番　三友社

りん病　根治の法　如何に慢性も僅か二三日で治る二百年來寺傳の秘法を佛の慈愛と人助に敎ゆ（藥を賣らず）ハガキで申込め



最近吾養鷄界は恐るべき白痢病の大旋風に襲はれつゝあり鷄舍の病性及び豫防については朝鮮總督府血清製造所技師荒尾郡昌太郎氏に依りて精細に研究發表せられ今や養鷄界及び實地養鷄界に認めらるゝに至れり此の時に當り弊園は進んで愛鷄の全部を技師の學術的研究資料に提供し精查中その恐るべき白痢病菌を保有するものあるや否やにつき檢查せしに二百七十四羽中保菌鷄僅かに三羽にして其他は白痢病なき安全なる種鷄なることを認むるに至れり今や孵化の好時期は來れり愛鷄家諸君奮つて成功を期せんと欲せば是非共弊園の白痢病菌無き初生雛種卵を利用あらんことを推奬す。

○今春の孵化自園の種卵にて一ケ月五千羽の準備相整ひ白痢病菌無き日鮮中稀有の雛を特價提供す

大正十三年釜山府外二郡家禽品評會　一、二等　賞木杯受領

大正十四年四月朝鮮第一回家禽共進會　一等　賞銀杯受領

◎ラモ　ピルピユーン系白色レグホーン種

◎アトキンソン系白色レグホン種

◎多産系名古屋種

◎ロードアイランドレツド種

花卉養鷄　金華園　釜山府寶水町二丁目八拾四番地（第五小學校前通り御領所に至る）　園主　渡邊權次郎　振替口座京城一二九三七番　（カタログ進呈）

新興蕃椒粉　漬物及御料理其他調味用　製造發賣元　大阪天滿　黒川與兵衛商店

違ふ修正案

憲政會政府の意を受けて提出…否認

疑問の帆船—船長殺しの犯人捕はる
郷里の慶州へ歸つたのを探知され 鬱陵島で逮捕さる

【大邱特電】岡山縣籍上の帆船として世間を騒がした血みどろの第○○丸の船長殺しの犯人と目されてゐる同船々員伊良浦（三）は慶尚北道慶州郡見谷面出○里の生れで伊は去月十日郷里に歸來し同十九日妻を伴つて鬱陵島に赴いたことを探知した慶州警察署は廿八日間もなく逮捕した、この報により岡山縣警察部大塚刑事部長および村岡刑事の兩名は犯人受取の爲二十八日岡山發鬱陵島に向つたから一兩日中右兩刑事の手により岡山へ護送されるはずである。

妻子戀ひさに 密かに歸宅した

慶尚北道警察部の手で逮捕された船長殺し犯人伊良浦は身長五尺六寸筋肉たくましく肥滿した大男でみるからに兇暴な相をなしており内地語に精通してゐる慶尚北道警察部にては岡山縣警察部よりの手配により直に管内全警察に人相書を配附し水も洩さぬ嚴重な警戒をしてゐた所慶州甘浦沿岸里の妻子戀しさに去る二月十日ひそかに歸宅した犯人が同十九日妻子をつれ波浪高き日本海の孤島鬱陵島に逃れいつたを知つたので同島の警察に急報し犯人が船から降りつく處を待ち構へ逮捕したものである犯行は二月七日に行はれ船長を殺した伊良浦は死體を海中に投じ現金四百圓を奪つて姿を晦ましたが遂に慶尚北道警察部の手に逮捕されたものである

王世子殿下 奉迎注意
午後六時四十分迄に驛に參集

三日午後七時京城驛御到着の李王世子殿下同妃殿下の奉迎者は次ぎの注意を守ることになつてゐる

一、奉迎者は午後六時四十分までに驛に參集すること

一、受附は一、二等の待合に設けてあるから奉迎者は身分明かにした名刺を差出すこと

一、兩殿下御乘込の列車の前には親任官或は親任官待遇者及び勅…近族各貴族に限る

一、その他の奉迎者は所定の場所に集ること

第三回全鮮 卓球大會
七日一高女で

朝鮮卓球協會主催第三回全鮮卓球大會は三戰後援の下に來る七日午前…時から府内第一高女において左の通り開催される。前回の優勝旗保持者は鐵道從業員養成所の岡田君であるがその後各團體は何れも充分の練習を積んだことゝて本大會は今シーズン屈指の卓球戰として盛觀を呈するであらう▲會費金卅錢當日持參、觀覽無料▲申込場所府内明治町今村運動具店見築書店にて▲申込締切三月三日限▲組合決定三月四日抽籤す

海老名氏講演
二日公會堂で

府内南米倉町日本組合京城教會の傳道式參列のため來城中である同志社大學の海老名彈正氏は二日午後七時半から長谷川町公會堂において國際精神とキリスト教と題し講演をなすはずで一般の來聽を歡迎すると

電車問題で 府の態度を詰る
高山氏議長に肉迫 京城府協議會【第二日】

京城府協議會第二日は一日午後二時開會竹内議員以下二十名出席府尹の來年度豫算の説明に入る

一、豫算更正の件

二、稅制整理の件

三、衛生施設改善（傳染病院の件）

四、電氣軌道延長の件及電氣事業府營の件

五、恒久的財源の涵養

長尾番外高橋番外よりそれぞれ説明あり馬野議長は電車軌道延長に關しては絶えず左様心掛ておりますと不得要領アッサリと答へ高山議員は電氣事業府營問題に關し當局は此時機において態度を明かにせられん事を望むと肉迫する處議長答辯せず更に竹内議員電車府營問題に關し府當局の説明を求むれば馬野議長は電氣問題に關しては只今の如き民論沸騰せる際此時期においては府尹が率先して解決したいと考へると答ふるや高山議員は何ゆゑに當局は電氣問題に關し左様な態度をとられるか民論は獨京城のみでない全鮮的のものであり、電氣は水道と同一のものである府がこの際答辯を避けられる事を疑ふ。本日は質問を打切るが他日本協議會席において質問し御答辯を願ひたいと府の

朝鮮軍司令官に榮轉した森岡守成中將

「雀の御宿は何處だ」 行方不明の大金
朝鮮水害罹災民への見舞金を 調べにロシヤまで

【大阪電報】昨年九月勞農露國から日本農民組合に十二萬ルーブルを送つたから朝鮮北風會の手を經て朝鮮水害罹災民にやつてくれとの電報が來たが、その後金は到着せず農民組合ではこの金を調査するため百方手を盡くしたが皆目判らぬのでこの上は農民組合の某を入露せしめて調査することゝし過日大阪府に旅行劵下附願ひを出したが、二十七日不許可となつた、それで今度は日農協會長後藤子に盡力を願ひなほ駄目ならば某を上海にやつてそこから入露せしめ飽まで調査するといきまいてゐる

飛行機で 金鑛探險
犬の隊を作つて

【オツタワ廿八日發電】ウイニペツグの東北三百マイルにあたるレツド・レーキ地方においてあらたに金鑛脈が發見されたとて飛行機で探險に出かける者多く最近には犬の隊をつくつて豐富な金脈を掘りあてようと現地に急行する者も多數出來て來た

暗に咲く 女を嚴重取締る
可哀さうであつても 風紀上見逃せぬと

二百三百の小金にくゝられた結果賤い操の切賣をしてつきつめた不幸の境遇に身を沈めてゐる女達がこの廣い世間にどれだけあることか……警察の鋭い眼もきびしい取締もたゞ刹那の働きにとゞめられその間隙を忍びあゆみして**闇から闇**の生活をつゞけてゐる女達は決して少くはない、その多くは惡辣な仲介人や營業者の犠牲になつてゐるものであつて彼等の貪慾な腹に滿たされるものは何れもおろかな女等が涙で稼ぎ得た報酬にきまつてゐる、たとへば市中に散在する飲食店の女中といふのは二百圓乃至三百圓位で抱られてゐるものであるがたつたそれ丈の金の爲に二年も三年も**身を縛られ**て醜業を强ひられるそれは殆と公然の事實として認められてゐるがこの大

なる態度をみのがして置くことは當局の威信にも關することであり一面には風紀上或は衛生上非常に害あるものとして看過出來ないことゝなといふので近く府内の各警察は一齊に私娼窟の大征伐を行ふ意向である、本町署では過般來風紀係を**督勵して**飲食店營業者の反則者はどしどし處分してゐるが同時に料理屋方面にも手をのばし相當手きびしい取締をする筈である

整理の犠牲となる 將校が五六百名
通算すると千五六百名 宇垣陸相のはなし

【東京電報】軍備整理に伴ふ最後の人事異動はいよいよ一兩日中に發表されることゝなるが、その將校退總人員は將校階級で五、六百名准士官下士階級で三百五、六十名に達し大正十三年十二月以降においていはゆる行政および軍備の整理により引退せる者を通算すると將校階級で一千五、六百名、准士官下士級で四千余名の多きに達してゐる、今回の異動において大庭河合の兩大將が多年陸軍の重器を負荷して吾人と共に先年來未曾有の大整理の衝に當たられ、事業その緒につくの今日において潔く勇退せらるゝことは君國の爲に惜むべきことである、けれども兩將軍の示さるゝこの高風は又もつてわれわれ後進に垂教すると ころ決して少くないと感じてゐる余は兩將軍はじめ引退せらるゝ諸君の健在を祈るものである

態度の にえきらない 府…

…を縮盛し次いで大村議員より廷議整理に關し高橋番外との間に應答ありつゝで韓議員一議員より、花園町市場問題につき番外長尾課長と遣法問題で一騒ぎありこの時議長より休憩を宣し四時廿分再開直ちに大體質疑の閉會時間を馬野議長より諮り午後五時と決定し質問を打切り第一讀會に移る

▲案第四府吏員俸給條令中改正件

▲案第五府稅特別稅條令中改正件

▲案第六助興稅條令中改正の件、（藝妓揚花一本に付從來八錢を七錢に改正）

▲屠殺場使用條令中改正の件

大した意見もなく午後四時五十分閉會

更に岡本喜議氏と同道官邸に政友會側に委員山本條太郎氏を訪問し 次を促す事により關税の改正を斷行すべからずとし政府案に賛じ左

記者採用試驗

本社が豫て募集した記者採用試驗は一日午後六時より來青閣において行ひ受驗者廿八名に對し實地、常識、口述、筆記等四種目にわたる考査を行つた

狂犬病の 病源を發見
世界的の研究に 成功した助川博士

【東京電報】狂犬病の病源體は未だ世界の學界も突止めえずにゐた研究の對象となつてゐたが神奈川縣衛生試驗所の助川喜四郎（四一）博士は大正七年以來狂犬病の病源體研究に着手し昨年五月狂犬病の固定毒を獲得の培養により接種し七日目にその病源體を顯微鏡下に見るを得たもので爾來更にもつて實地試驗の結果完全に世界の學者に先んじて狂犬病源體を發見したもので本月末にこれを發表することゝなつた

ミーテル大僧正
一日夜歸城

府内明治町の高臺にあるフランス天主教會教區内の八萬に近い朝鮮信徒がひとしく慈父の如く慕ふてゐた主教ミーテル大僧正は一昨年歸國中のところ昨夜七時京城驛に到着し續き七時半から教會において禮拜ミーテル僧正の安着感謝會が莊嚴に行はれた、五百余名の信徒はミーテル僧正をとりまき聖歌マリヤ讃歌の前に跪づいて十字架をきりながら主教の安着を感謝したさきにウエステル主教補の昇天以來さびしい淡にくれてゐた信徒等はこゝにミーテル僧正を迎へて感激によみがへつてゐる

住職が日本刀で 一家を慘殺
自分は其場で割腹 原因は家庭の不和から

【岐阜電報】一日午前八時三十分岐阜市外長良村長良河畔なる西本願寺派專應寺内において同寺住職高賀利鈍（五七）が家傳の刄渡り一尺余の日本刀を振つて叔父の高賀遠龍（七一）に一刀を浴びせ實母イエ（八〇）妻靜子（三七）（姙娠中）長女照子（十）二女イサ子の四名をも滅多切りとして慘殺し自分はその場で切腹した、原因は家庭の不和かららしいと

故下岡總監 追悼法會
齋藤總督も列席して

【東京電報】故前朝鮮政務總監下岡忠治氏百ヶ日につき追悼法會は二十八日正午より築地本願寺において營まれた、本願寺住職の導師で讀經ありしづ代さん等いづれも涙あらたに未亡人まつ子嗣子忠一氏夫妻長女燒香をなしたが當日は齋藤朝鮮總督、伊澤臺灣總督、淸浦奎吾子その他若槻首相以下各閣僚、政、本各派代議士等約四百余名參香をなし盛儀であつた

人を猪と間違へて 殺して罰金百圓
遺族に慰藉料を 暗り情狀を酌量されて

【海州電報】一月十七日の日曜日に海州郡鐵山面淸井里の山奥で一行の銃友達と猪狩中の高橋技手をあのしゝと誤認射殺した海州面事務所の下川測技手の公判は二月二十七日午前十一時海州地方法院に開廷菊池判事の即決で犯情を酌量せられ罰金百圓に處せられたなほ下川氏はそれ以前に高橋氏の遺族に慰藉料として千百圓を贈つたので係判事の同情も多かつたと

名監督山成三段 けふ京城をたつ
半島柔道界に惜まる

講道館朝鮮支部のマネージヤーとして半島柔道界に令名高かつた三段山成喚政氏は今回の鮮銀職制改正に伴ひ本店から東京支店詰となり二日午前十時京城驛發赴任することとなつた。氏は講道館朝鮮支部の設立、並に有段者會の創設には全力を擧げて斡旋の勞をとり元氣撓まぬ柔道家達の上に立つて巧に之を操縱し同支部の基礎をして今日の強固に招來したとは氏の力によるものが多いといはれてゐるしかして氏は鮮銀柔道部における切れものとして銀行業務の上にも敏腕をふるつてゐたが鮮滿大會といふ國境を隔てた大會において味方の士氣を鼓舞し荒武者を自由に操縱して毎回堂々たる陣容を示したことは一に氏の手腕の然らしめた所で氏は人格に、經歷に、又柔道家としての力量において好個の監督たるを失はなかつた。あたかも第四回鮮滿大會を前にしてこの名マネージヤーを失ふことは半島柔道界のために惜まれてゐる。因に後任は殖銀行員四段益田俊夫氏がこれに當たるはずである（寫眞は山成喚政氏）

今が一番危險な 狂人の發生する時
現代人の大部分は神經衰弱の患者 物騒で町も歩けぬ

寒先や秋口の氣候の變り目には精神病者が著しく增加するとはれてゐるが朝鮮では寒は二、三月の候と秋は九十の兩月が最も多く精神病者を發生する昨今ちやうど寒の氣狂ひ發生期になつてゐる、或る精神科の醫者にいはせると現代人は惡く脆弱で敏感な神經の所有者で刺戟への**對抗性**が頗る薄弱であるからすぐ神經衰弱になつてしまう、現代人の全部が神經衰弱病患者といつても過言でないさうだ、右について總督府醫院の久保精神科長は語る『氣候の變化があると神經衰弱や神經の緊張に一時的ではあるが急激な刺戟を受けるからこれに抵抗する力の弱い人は身體にも精神にも明瞭に現れて調和が破れる、かくて氣分が惡くなつたり精神に異狀を來たしたりして來るのである身體的にも抵抗力の弱い事は現代文明人に共通な現象で**精神の**頑丈な人は中々神經衰弱などに罹らぬ、世にこれを無神經といふ、昔は斯様な人が多かつたが現代人は惡いヒポコンテリーにかゝり一寸した事でもそれを氣にし氣にすれば更に惡くなるので自ら病氣を重くして行く治療法としてはスポーツなどをやつて人事のウルサさから離れ精神に余裕を造る事などは特効があるまた宗教に入る事もよい、宗教心のある人は精神病にかゝつてもなほる事が早いこれは自分以外の世界を知つて自分が思ひ詰めた世界以外の世界に精神を生かしまた信頼する事が出來るからである、朝鮮には**二萬人**近くの精神病者がゐるが、治療若くは隔離する機關は總督府醫院あるのみで僅に五十人ばかりを收容してゐる、京城の町中でもわれわれ專門家から見ると時々精神病者が通つてゐるこれ等の病者はいついかなる行爲をやらんとも限らぬ實に物騒千萬で安心して市中もあるけない、特に今頃の様に氣候の變り目になると日頃は何でもない者までが精神脆弱になつて一種の精神病者となる事があるから一層物騒だ

勞働會議 參列代表
松方楢崎松岡の三氏有力

【東京電報】第八回および第九回國際勞働會議使用者代表委員並に勞働代表および同顧問候補者氏名は左の如くである

使用者代表委員候補者

第一候補 松方幸次郎

第二候補 岡崎 忠雄

第三候補 中玄 齊男

勞働代表委員候補者及同顧問候補者得票調べ

勞働代表 一四六票 楢崎猪太郎

六票 小崖原惣三郎

顧問 一四六票 松岡 駒吉

一四六票 川島不二郎

一四二票 迫竹要次郎

火藥發射で 飛機進空式

【ワシントン二十八日發電】三人乘海陸兩用海軍飛行機一臺は二十八日火藥發射機を用ひて高さ六十呎のプラツトホームより一時間五十五哩の速力で射落し見事に進空式を了した

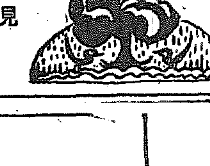
太平町より

府協議會第二日▲高山議員は何といつても山十番で質問の論旨も要領もいゝ▲電氣問題で府尹に對し答辯を求めたが『民論沸騰の際府尹の答辯は控へたい』と府尹の曖昧的答辯に▲中央都市としての府當局の態度のおよぼす影響は旅批だ左様なれば本日は質問を打切る後日本席上で御答辯が願ひたいと稍々述べた後『下駄』を預けた處はウマイ

二十七日より

春向 帯側陳列會

見切品豊富提供



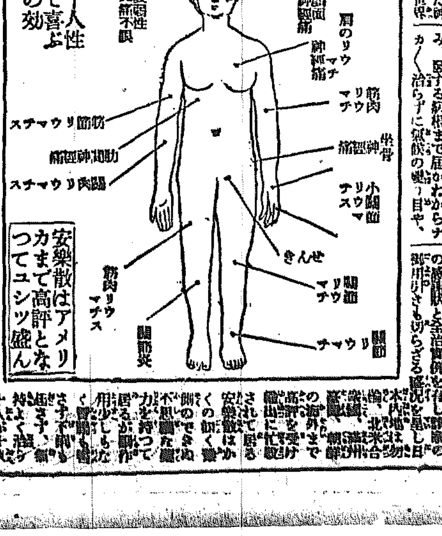
三越吳服店

日本からアメリカに行く
神經痛リウマチスに 不思議な良藥

▽日本人で此藥を知らずに苦しむ人はスグ用ひよ
▽いかなるがんこな慢性の難病にも良く効く
▽なぜ鍼や灸つけ藥溫泉で治らぬか

日本人が日本で初めて發明した神經痛リウマチスのなほる藥が世界に文化を誇る英領カナダ北アメリカ、バンクーバー市に進出して旺んに同病者間に賞揚れて居る、かくの如く歐米文明國にまで高評となつたのは不思議でない…… 其藥力が著しいからである、（稲田を疑ふ人には秘密書の…を公開す）アメリカでさへ此病氣に全く良く効く藥は無いと見へる、されば本病にて永々あれこれと求め迷つてコヂラシタ關節リウマチス、筋肉リウマチス、多發性神經炎、各種の神經痛等で腰、骨、せんき、手足、ふしぶし、頭、肩、腕部、横はら、肋間、肩、手、眼、つりの、時、特に發する痛み、はれ、ひつりの、不治に苦しむ人は躊躇せずに直ちに試服せられよこれまでの藥と違ふことがスグ解る、かの一時押への鍼や灸つけ藥、溫泉等の療治では多くの場合肝心の……

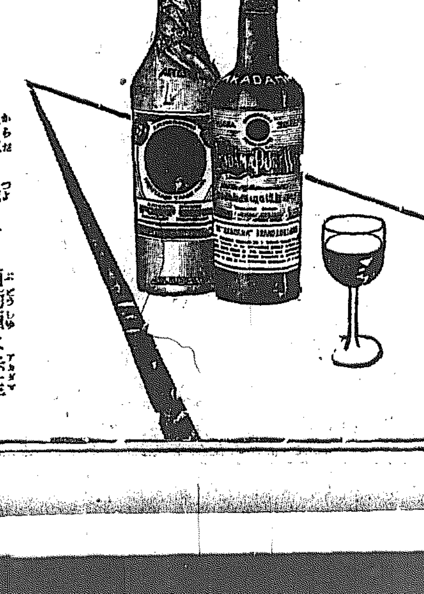
み、堅する病根まで屆かねからナカく治らずに氣候の變り目や寒さ冷え込み又は風を引いた時、雨空の日、身體の運動の過ぎた時などには必ず時病の苦しき痛みや腫れをくり返し、終には不具者同樣となり一生泣かねばならぬ、かゝるお氣の毒な人のために何萬といふ多額な實驗費を投じて知らせて上げたい治療藥（安樂散）アンラクサン、は吾が國人ドクトル、ヒンスベルグ氏、アーカスト氏兩先生が實驗實用藥を基本とし更に日本人特有の病體に適合すべき東洋の天生物を加味したものでこれをのむと病根の中樞神經に紛解作用を與へ恐らぬ痛みもヂヤに治り多數



性に合ひ……
安樂散の藥價は
五日分壹圓十錢、十二日分二圓廿錢、慢性廿三日分四圓、…六日分七圓、郵便カツセ又は振替注文は送料十二錢代金引替は送料三十錢切手にて必ず前送のこと
東京市本郷區湯島新花町五十六番地
安樂散 總發賣元 河合洋行
振替東京四六一八二番 電話小石川六八三五番

支店 京城府社稷洞二二七 竹内洋行 藥品部
電話光化門一三三番 振替京城七九番

支店 京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行 京城支店
電話長本局二五六七番 振替京城四六七番



赤玉ポートワイン

身体を強くする葡萄酒は赤玉

再生の春 (001)

長田秀雄作
小寺耕嶺畫

疑惑（六）

夥しくついた數々の電燈やガス燈は、暮色が濃くなるにつれて、明るく光りを增して來て、町の雜鬧に一層加へるのであつた。道行く人の顏も、少し離れたところからはつきりと判つた。

糸江は十間ばかり離れて、人ごみのなかから謙二に目をつけてゐた。期待してゐたことゝて、彼女は謙二を見ても、もう狼狽しなかつた。どうするだらうと思つて、片唾を呑んで凝視してゐた。彼女の眼には、も早謙二の姿の外には何物もなかつた。生れて初めての新らしい經驗に、彼女は胸をわく／＼させてゐるのだつた。

電車からとびおりた謙二は、すぐ注意深い視線を四方に放つて、あたりを物色してゐた。女をさがしてゐるのだなと、糸江は思つた。そして、彼女の眼も謙二の視線を追ふやうにして、せわしく附近を見廻した。しかし、そこらにはそれらしい女の影も見出だせなかつた。

謙二は水天宮の前へあるいていつた。手紙の中に書いてあつた略圖に、水天宮のところに○型がつけてあつたところを、糸江は記憶に浮かべた。あるひはそこで待ち合せるといふしるしかも知れないと思つた。彼女は見え隱れに後をつけて行つた。

しかし、その邊にもちさ子らしい女は見えなかつた。謙二は僅の間――けふに限つて、彼は和服を着て出たのだ――から時計を出した。時間を見るのらしい。さうして彼は停留場の方ばかり見廻し見廻してゐた。ずつと横手に離れて、丁度謙二の左側に露店の蔭になりながら見てゐる糸江には勿論氣がつきさうになかつた。

二十分間ばかり無駄に過ぎた。もう日はとつぷりとくれて、夜の賑らしいのんびりとした氣分が、あたりに漂ふた町の色は一しほ花やかに浮き出て人々の遊心をそゝるやうだつた。しかし、二人のことで頭腦が一杯になつてゐる糸江の目には、詐術も構想もなかつた。

と、突然身を翻らしたやうに浮かして、謙二が停留場の方へ急いで行つた。糸江はハツとして、瞬きもしないで彼の後姿を凝視した。そして次ぎの瞬間には彼の影を見失はないやうにと、謙二が今まで立つてゐた地點へ來てたゝずんだ。

「來たわ！あれだわ！」

彼女は心に叫んだ。

今電車から下りたらしい女は、暫く謙二に寄り添つて立ちながら、何か親々しげに話してゐた。今まで耐へ／＼てゐたねたみ心が一時に破裂して、糸江は危く昏倒しさうになつたのを、辛うじて踏こたへたのであつた。

髮を七三に分けて、白つぽい春のショールをかけた美人で、夜目にもそれと判るほどの派手作りは一見得體のしれない女に見えた。電車の昇降客も、通りかゝりの人も、いひ合したやうにちろ／＼と好奇の目を彼女に向けるのだつた。

それは勿論千紗子である。糸江はもう二度と見誤る事はなかつた。

手紙で彼等の行く方向は判つてゐるので、糸江は急いで角へ出ると、電車の軌道を跨み切つて、向ふ側へ行つてたゝずんだ。二人は果して大川へ出る電車通へ向つてあるいて來た。そして、糸江と反對側の歩道を、さも親げに肩を並べてあるくのだつた。

間隔が十分あるので、糸江は一二間ほど後れてあるけばいゝと思つた。しかし、それでは彼等の話は少しも聞きとることはできなかつた。會話が少しでも聞けなければ、落つき先を突きとめたゞけでは、なんにもならないと思つた。

彼女はどうかして二人の會話を耳にしたいと焦燥した。けれども二人の間近を尾行するより他に手段はなかつた。が人形町通とちがつて、人出の少いこの方面では、それは危險で、かつ困難であつた。大川端にどこか隱れ場所はなからうかと、彼女はいろ／＼に想像してみたが、第一土地不案内のために、どうしても見當はつかなかつた。彼女は無やみにいら／＼して來た。

謙二達は顧る色もなく、また一度だつて後ろをもふり返らないで、さも／＼睦じさうに語らひながら、千紗子は時々おかしげに高笑ひしたりするのだつた。

その都度、自分のことを嘲笑されてゐるやうな氣がして、糸江は腹立たしくて堪へられなかつた。

『あゝ、なんて私は馬鹿だ？』

彼女は自分を叱咤した。なんのためにこんな馬鹿な眞似をしてゐるのだと思ふと、一層情らしくなつて、このまゝこゝから姿を消すか、それとも皮肉に二人の面前に現れてやらうかとも思つたりした。やがて大川端近くへ出て來た。

學藝界

○俳誌『雜詠』十句（虛子選）解氷五句（熊谷正師選）題詠五句（蘆竹選）陽炎五句（平凡選）三月十日締切、投稿は平壤橋口町二〇有閑吟社へ（誌代二十錢）

○國畫創作協會第五回展 三月七日より二十一日まで東京上野公園日本美術協會で開く

○鳴雪翁追悼會 二十六日定州俳句會主催のもとに行はれた。

○西鮮俳句會 四月のころ平壤で開くべく準備中。有閑吟社、苺蜂會の主催。

○永樂句會 北村皎月氏の肝煎で復活した。

鳴雪翁追悼句會

金泉 汀幽居にて

石鹸玉草にたゆたひ消えにけり 裸骨
交叉點に賑はる電車や春の泥 南汀
春泥やずらりと並ぶ洗下駄 如水
石鹸玉吹けば昔の我となり 柊青
春の泥通り越したる安堵哉 非積
此町や春泥の辻曲りけり 三晴
開け放つ二階障子や石鹸玉 鶏骨
春の泥裂の袋とび〳〵に 霞松
さま〴〵の玩具すゝり石鹸玉 紫蝶
畑中の井戸へ徑や春の泥 翠草
石鹸玉吹く〳〵て天上まで つゝ女
春泥をよけて道幅二た處 たつえ
色やがて生れ太りぬ石鹸玉 汀幽

廣武氏三周忌（玉鈎島）

梅香る庭の障子やはだ寒し 朝風
紅梅や格子戸潤る風の冷え 倚實
霞みけり晴れけり島の朝ぼらけ 如水
春めくや紙天井の鼠あな 石謳
春めくや今日集ひし岳子等 柏龍
氷浮く入江ほのかに明けそめし 竹友
二月や氷の下に動く魚 泰山
笹鳴や程遠からぬ水の音 凡骨
春めくや干場に立てる支那婦人 登城

水原俳句會（俳潮子報）

潮ぎ人に風凪靜へる二月哉 無月
岸に魚の目いたき雪解かな よしを
朝鮮の寒さなれたる二月哉 俳潮子
野鮮の敵透き見ゆる濁り哉 蝸牛洞

新しい出版物

生に寄する波（小說）

加藤一夫氏著

卷頭に著者の剽窃に非ざるの辯がある。それは文壇の一部に噂さるゝこの著述の主人公をなすSと云ふ人物が實在してSも洋行後文壇に立つ人なのであるが爲めである。晋二に失戀をした美津子の自分より年少の崇に對する熱狂的な愛、醫師北島の暴行など、結婚期にある若き女性の露骨な性慾、父を同じくなる異母姉弟の惱みなどが逹筆で描かれてゐる（二圓東京神田駿河臺主婦之友社發行）

▲桂月（二月）大町さんと巌立（平非桃水）ボリスマンシップ（板垣守正）須磨の浦住（沼波○香）孝城臨（田中貢太郎）其他悉く故桂月氏の面影を偲ぶに足る（十七錢東京小石川區茗荷谷町九五其社）
▲少女畫報（三月）音樂の舞踏號……音樂講座少女新聞小曲集の眼かなことはもとより小說物語畫帖寫生帖や寫眞附錄習字帖等內容は高尚で先實味豐やかなものがある（五十錢東京京橋區疊町東京社）
▲日本及日本人（紀元節號）劍と玉と鏡（諸家執筆）共産主義神夜良比古詞（三井甲之）三浦觀樹と加藤剛堂の死（癸平仲）映畫劇脚本浦田梅林物語（勝井貞造）その他要目（八十錢東京芝區南佐久間町政敎社）
▲大正川柳（二月）本月川柳誌中の白眉。劍花坊、維想樓兩氏の文章や選句について一人一題句集、鼠雨監行吟各地會報等（五十錢東京市外杉並町馬橋原五四七柳樽寺川柳會）
○國畔（創刊號）優秀なる寫眞畫報である廉價無比……六十錢京城鍾路五丁目南正洞國粹社事務所
▲ユニヴァーサル（三月）活動寫眞雜誌……三十錢東京麻布區今井町キネマ旬報社▲星座（二ノ一）神戶市靈井通一丁目陽西若人社▲川柳鯛茶（二月）記念塔當川柳渡表……十錢京城漢江通一一鯛茶川柳社▲朝鮮遞信協會雜誌（二月）五十錢京城光化門通遞信局內朝鮮遞信協會▲朝鮮教育新聞（二月）三十錢京城仁寺洞其社▲宗教々育（二月）十五錢東京池袋大原佛教日曜學校協會▲生活單化（三月）三十錢東京麹町區內幸町二ノ二生活單化同盟▲個島界（創刊號）二十五錢東京四谷區愛住町其社▲京城廣告雜誌（二月）五十錢京城府瑞町西三京城廣告社▲稅務通信（二月）三十五錢朝鮮總督府財務局內朝鮮財務協會

本紙俳壇復活

選者は高濱虛子先生

本紙俳壇は昨秋選者內藤鳴雪翁物故以來中絶してゐましたが今回高濱虛子先生に選を御願ひいたし復活することゝなりました。願くは今後奮つて斯界の爲め雄篇句稿を投ぜられんことを希望いたします。

課題 『遍路』『蝶』 各五句吐
締切 三月五日嚴守
注意 用紙は半紙半折。各題別紙。毛筆に限る。宛名は『京城日報社文藝係』封皮に『京日俳句』と明記のこと

讀者らん

▲通運會社の外交員衛藤さん人の惡口はよし給へ君の爲めよ（番頭生）▲迷惑話より不徳義極まる本町某百貨店の社會奉仕的御藥奬勵を御存じなき方を認むちと見習つては如何？（ビスケット生）▲好學生へ次科の學校は京城日報向にある法政學校があります同校は夜間教授の專門學校程度です入學資格は中等卒業で（親切者）▲無學生さんお教へいたしませう御住所はどこですか（ピー生）▲私は是非南洋爪哇に移住して見たいと思ひますが何か手續きの樣なものがいるでしようかまた旅費はどの位入用でしようか御存じの方に當欄をかりて御尋ね申します（吉野町水谷繁三郎）▲平洞と松月洞との境の道路は二三年前から石垣をきづくべくケンチ石を道路ばたに準備されてゐたが昨年末漸く工事にかゝるまではいゝが今に竣功せず中途半ばで土は道のまん中にほりあげられたまゝ通行人の迷惑おびたゞしい府の人夫が年末と正月早々に二三日宛來て仕事をしたまゝ中止してゐるんだ、だらしのない事おびたゞしい結氷期になつてわざ／＼ほり上げたのだから何とかして竣功してもらはねば附近の住民や通行人は困つてゐます（KY生）

經濟欄

七一▲四番四月末三圓七四▲五番四月中三圓七六 出來高二千石 月末二圓九〇▲四番四月末二圓八 げ大引 九より八八出來高九千石

群山（四番四月中三四圓二八）

京取市況（二日）

後場比較 ▲京取三十錢高 錢安▲大新七十錢安▲ の如し▲賣り方 白井三二〇、洪柱三一〇、田中二〇〇、新田二〇〇、周三、六一〇、白樂六九〇 魚六〇〇、外一店代町三、一三〇

京取短期後場 京取高三七、九〇〇 引三八、〇〇〇 安三七、六〇〇

手口と步み 新 高三三、六〇 安三三、五〇 引 ……

○七七〇（大引）▲鐘新一四六 二〇（寄）一〇 五〇〇 四九〇 四〇 五〇 四〇 三七〇 四五 〇 七〇 三六〇（大引）▲大新

○七〇 七〇〇 六〇 六〇 七 〇（大引） 京取（後場步み）三七九〇 （寄）八〇 七〇 九〇 六〇 八〇

演藝案內

てんかん
小供のヒキツケは永年の慢性病でも他療法無効の人も自宅でヒミツに治し再發せない責任獎あり癲券證申込あれ人助けの爲無代で敎ゆ
和歌山市片岡町 藥劑師 富吉榮作

喜樂館（日活直營）

超特別大興行 堂々として二十三日封切
日活會社十五年度作品 宿命喜劇 呑氣な亭主 全六卷
大フォックス社提供 トムミックス氏快演 猛犬デュー君共演 名馬トニー君共演
西部活劇 腕鳴り肉躍る 全七卷
見るからにして痛絶快絶人をして眞に迫らしむる西部大活劇
大阪朝日新聞連載講談 行友李風氏大原作 河部五郎、酒井米子以下總出動
第二 修羅八荒 七卷
萬雷の如き歡聲裡に上映

大正館

二月二十三日ヨリ超特別大興行 松竹獨步女優競演週間
大メトロ會社映畫 大活劇 ピレニーの情火 九卷 ラモン・ナバーロ氏 バーバラ・ラマール孃
蒲田撮影所特作 原作村上德三郎、監督池田義信 栗島すみ子主演映畫
涙の名篇 寂しき路 八卷 野寺正一、堀川浪之助、石河薫 島田嘉七、河村黎吉、武田春郎
松竹キネマ超特作時代劇 原作藍至天外、監督野村宗務 柳咲子主演映畫
悲婦劇 お初吉之助 八卷 藤野秀夫、武田春郎、二葉かほる、島田嘉七、高尾光子、木下千代子

黃金館（マキノ直營）

二月二十七日封切
東邦映畫特作 文藝イヴアンツルゲニエフ氏原作 戀愛悲劇『戀』 總案並監督……伊藤大輔氏 全九卷
マキノプロダクション超特作 市川右太衛門第三回作品 文錄の義賊 石川五右衛門（前編五三の桐）前編六卷 總監督マキノ省三 監督中島寶三 脚色……
ウヰリアム・フォックス會社特作 人情活劇 義憤の快漢 全六卷 原作者ロイド・シエルトン氏 監督バーナード・ジエーダーニング氏

中央館（帝國共營）

三月二日ヨリ特別興行 芦屋スタヂオ、超特作映畫
現代悲劇 愛する人々 全五卷 ○澤蘭子、里見明、高堂國典主演
帝キネ小阪スタヂオ特作 武藝漫遊 久米平內の鐵扇 全五卷 尾上紋十郎、片岡童十郎主演
ファーストナショナル特作 涙の喜劇 懷しの孤兒 全五卷 チヤツキー・クーガン君主演
芦屋超特作連續時代劇 市川百々之助大猛闘 義賊 稻妻小僧 中篇五卷 市川壽昇、二蘭菊子助演

京龍館

當ル三月二日ヨリ上映
帝キネ小阪作品 嵐璃徳、市川夏之助大力演 時代映畫 小豆島 全七卷 解說 浦田香陽
米國トライアングル ケービー社作品 戰爭劇 掠奪者 全六卷 フランク・キーナン氏主演 解說 內海秀夫、塚本桃水
帝キネ芦屋特作封切映畫 現代映畫 愛する人々 五卷 里見明、鈴木信子主演 解說 內海秀夫
帝キネ小阪超特作封切映畫 小嶋陽三、潮みどり共演 時代映畫 夜の騎士 全六卷 解說 塚本桃水

專門診療 ばい毒 りん病 よこね かんそ 毛ぎれ ふき出
●急性慢性淋病、睾丸炎 ●黴毒第一期、二期、三期、遺傳黴毒 ●包莖整形外科、痔疾 ●生殖器機能障害不感症 ●婦人花柳病科特設 ▲血液尿檢査每日診察 朝九時ヨリ夜九時迄
京城黃金町一丁目 仁壽堂醫院 電本一六六〇番

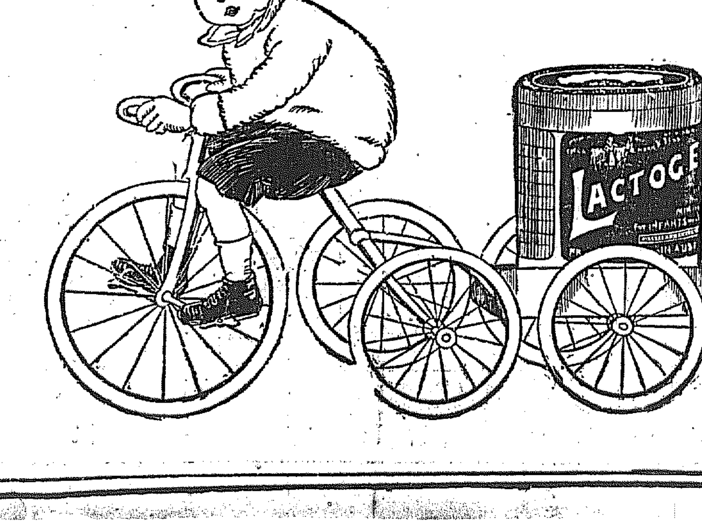
ゑそら病
弊家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ
仁川 吉木醬油場

瓶の御注文は迷はずに
品質本位確實 迅速價格低廉
畑硝子製造所へ
京城古市町 電話本局一〇三七 八四六三番 振替京城

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百五拾貳萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目 電話本局 三五一八番 二二〇九番 振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店
京城府漢江通り十三番地 電話龍山 五五 振替口座京城一八二〇番
同 龍山支店
京城府元町二丁目 電話龍山一一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

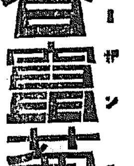
鼻病
鼻病は腦を惡くし神經衰弱を惹起す
處方を公開し內容を明記せる本邦唯一の
○ミツワ家庭藥三十五方の內
理學博士藥學士小平助氏監督製劑
○ミツワ鼻病液 定價一圓 金四拾錢
▼如斯人は○ミツワ鼻病液を用ふべし▼
一、鼻液の出過ぎる人
一、鼻腔のムヅ痒い人
一、鼻腔の痛む人
一、鼻腔の乾く人
一、鼻腔の塞る人
一、鼻腔の爛れる人
一、鼻腔の失血する人
一、鼻腔の臭い人
一、鼻呼吸の出來ぬ人
一、鼻の臭ひのわからぬ人
一、臭い鼻液の出る人
一、鼻血の出る人
一、鼻加答兒の人
一、肥厚性鼻炎の人
一、鼻茸症の人
直に御試用下さい
處方、用量、用法は說明書に記載
賣捌 全國の藥舖、若し無きときは本舖より直送す。
○ミツワ石鹼本舖 東京市日本橋區橘町 丸見屋商店（下谷區二長町營業所）（振替口座東京七〇）
1.26

滋養の糧積んで健康讃美の國へ
粉末純乳 ラクトーゲン
健康は人生第一の要素で御座います、殊に愛兒の健康は其將來までも支配致しますげに育兒料の選定こそ重大事で御座います
御注意
信用厚いお客本位の藥店食料品店では皆ラクトーゲンを推奨して居ります粗惡品には特に御注意下さい見本說明書進呈
定價 大罐 六、二〇 中罐 二、二〇 小罐 一、二〇 運賃は別に加算のこと
乾卯食料品株式會社 大阪 大阪市東區備後町二丁目 東京 東京市麹町區丸ビル三三四

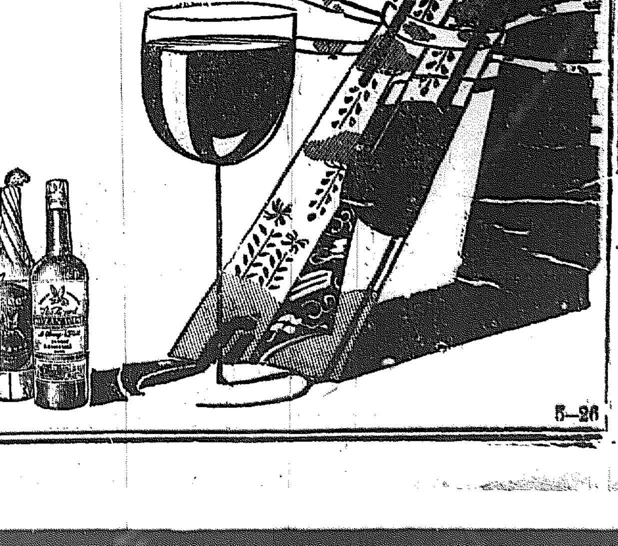


京城本町三丁目十八番地
內科胃腸病 腦神經科 北島醫院
電話本局三二七四番

京城明治町二丁目公設市場前
內科 胃腸病 石川醫院
電話本局一三九〇番 三五五九番



蜂印香竄葡萄酒
雛の酒に……
美味と滋養とあり
春は雛の酒に佳し
コーザンブドー酒
近藤利兵衛商店
5-26



夕刊 京城日報

在郷軍人や警察官の政黨化を非難す
首相以下各相を引張り出して 志水小一郎氏盛んに突き込む
貴族院本會議【一日】

【東京電報】一日の貴族院本會議は午前十時廿五分開議、豫算案につき、質問を繼續す、前回の志水小一郎氏の質問に對し

宇垣陸相 陸軍法務官が他の文官や司法官に比し待遇の惡いことはお説の通りである、政府はこれを改正すべく、目下行政調査會に於て、調査中である。又憲兵の待遇改善も調査中である、憲兵制度のことについても申されたが、憲兵は戰時に於て必要があるので、平時は軍事警察と併せて行政警察事務を採らせてゐる、然し遠き將來は知らず只今のところでは今日これを如何に改正するやは考へてゐない、在郷軍人にして政黨化した者があるとの批難を聞くが三百萬人からの人員であるから中には政黨に關係する者があるかも知れない、在郷軍人の實質については將來益々その能力の増進を希望して居るが政府は現役軍人と同一監督を加ふることは出來ないが適當の監督をなして居る

と答へ次いで

若槻首相 海軍補助艦の補充については志水君は海軍大臣の計畫を明確に否決したと云ふことを前提として論ぜられたが、それは間違つて居る、海軍大臣は大正十五年度に於て驅逐艦四隻の建造をもつて先づ現在の勢力を維持し得ると云ふ計畫で閣議で承認したのである、十六年度以降に於ては財政の模樣を考慮して適當の計畫を致したいと考へて居る、次に警察官吏の政黨化については加藤内閣の成立當初一般地方官に對して訓示をなし、警察官に對しては特に嚴戒を加へたやうな譯で警察官が投票の豫想を調べて内務省に報告することを廢止したのである、今後も充分注意するつもりである、警察官の威信に關して鶴見事件銀座事件等を述べられたがこれはそれ／＼司法處分に附して居る、これあるが爲めに警察官の威信を傷つけたとは考へない

と答へ次いで

江木法相 檢事が司法警察官を指揮して檢事の職務を採つて居るから政黨の力に左右されるやうな事はない、檢事直屬の警察官設置のことは刑事訴訟法第二百六十條の『勅令をもつて司法警察官を定むることを得』との規定に依りて設置せんとしたもので別段警察官の政黨化を顧慮したものでなく現在の捜査處分を圓滑ならしめる趣旨であるが尚は充分考究することゝする

志水小一郎氏 政府の答辯は不滿足である、暴力團が跋扈して國民の生命財産は十分に保護されない、是非憲兵の力によらなければならぬと思ふと述べなほ法務官の待遇改善、在郷軍人會の政黨化、在郷軍人會補助、海軍補充計畫、警察官の政黨化等を繰返す

陸相 憲兵を今日以上に擴張して普通警察事務を採らしめる考へはない、在郷軍人にして稀れに政治に沒頭する者もあるが然し在郷軍人會の目的を阻碍したことはないと信じて居る

首相 國防上海軍の力を維持する必要は云ふまでもない、志水君は海軍大臣の計畫を閣議で否決したと言はれるが、これは志水君の想像で事實ではない、事實でないことは事實でないと答へるより外はない、又警察官が偶々機宜を失したからとて自分は警察官全體が不親切であるとは考へない

法相 事が警察官を除外して憲兵を使用したと言はれたが憲兵は少數で補助勤務に過ぎないから警察官と憲兵を双方使用したのである

次いで志水氏は又も檢事の政黨化を繰返し江木法相の答辯ありて午前十一時五十分休憩午後一時三十分再開のはず

梅田代議士は登院停止一月か
三日から事實調査

【東京電報】山梨大將の機密費收賄事件に關する査問會は一日委員長理事互選をなしいよ／＼三日より事實調査に移るはずであるが結局は議員の三分の二を要せざる懲罰事犯中最も重い一ヶ月の登院停止に處するの外はあるまいと觀測せらる

ガロワー領事の歸國

一日朝京城驛で右よりガロワー氏同夫人及びゼルメー代理領事

榮轉する鈴木軍司令官（上）と赤井參謀長（下）

東京からも祝電が來た
大分手間取つたものだと 鈴木軍司令官の話

今回の陸軍大異動發表は一日付だとも傳へられ三日發令が確實だとも傳へられ居るが一日の軍司令部内は北鮮から軍司令官離任で頗る

活氣を 呈して居る、當の幕僚副官中村中佐は「貧乏くぢの居殘りだ」と大車輪で活動中に運輸本部長になる赤井參謀少將がは入つて來る、記者がすかさずとらへて椅子をマア／＼と進めると「駄目だ／＼そんな事をしたつて、今日は何にもいはないよ」と逃げ出して行く。いよ／＼鈴木大將を訪問すると「諸君が去年五月から參謀總長として見たが隨分手間取つた。今日午後發令といふ事は初耳だよ、しかし今東京の新聞記者で僕の心配してやつた事から

祝電が 來て居るからと（祝電を見せて）東京で出たかも知れん、そりや感想はある、朝鮮統治問題でも國境問題でもあるがうつかりいへないからね、いづれ正式に發令の時にしよう中央に出ても朝鮮は忘れないよ。

支那側の新提案
陸境減稅問題で接衝の結果

【北京廿八日發電】關稅會議中臨時陸境減稅問題および安東線による陸境減稅問題に關し日佛兩國は現狀維持を主張してゐるが先般來支那側より種々折衝の結果あらたに左の提案をなし來たつた

一、陸境輸入貨物附加稅は將來協定すべき稅率に依る

二、陸境輸出貨物稅の減收協定（雲南第十條の三、安東第三條の二）を取消しこれが增減は支那政府自ら定む

三、輸入減稅は左の方法に依る

イ、鐵道及び河流より輸入する貨物は減稅せず

ロ、既定稅率、三條の二は民國八年の輸入稅則に照らし調査の後減稅すべき率を現行及將來改訂すべき稅率は該稅率より減ぜず

けふもまた……未定の儘散會
尚考究を要すると 關稅問題打合せ會

【東京電報】一日の關稅問題に關する各派委員の正式打合せ會は午前十時四十分開會し加藤委員長より前回の申合せに基づき打合せ會を開く旨を宣するや政友本黨鶴見祐輔氏より

吾々は調査進捗を希望するものであるが打合せ事項に付尚考究を要するところあり本日は此の儘散會し明日更に開會したい

と提議し永田秀三郎氏（憲）これに贊成して異議なく直に散會した

梅田代議士査問會

【東京電報】梅田代議士の行動調査委員會は一日午前十時半開會互選の結果役員を左の通り選し直に散會した

委員長 則元由庸　理事 湯淺凡平　横山金太郎　三善清之

三百萬の部落民を浮び上らす
部落問題解決の建議案を衆議院へ提出

【東京電報】不當なる差別待遇に惱み全國三百萬の所謂部落民の解放部落問題解決に資すべく全國水平社主催となり廿八日東京日本橋俱樂部に協議會を開き、全國三十餘團體の代表者および德川義親侯、佐々木行忠侯、二荒芳德伯、水野錬太郎、上山滿之進の代議院議員その他衆議院より建部遯吾、有馬賴寧、清瀨一郎の諸氏等各方面の名士七十餘名出席しいはゆる部落問題解決の爲には確固たる國策を樹立する必要ありとし官民合同の諸種機關を設置すること、融和運動を益々積極的ならしむること、差別待遇撤廢、人材登用等につき職業紹介を決議し實行委員を擧げ建議案を衆議院に提出し三月一日各大臣および政黨を歷訪して建議案に基づき主旨の徹底を期することゝなつた

フランス領事 けさ本國へ出發
京城驛頭の見送り 美しい夫人の鮮かなあいさつ

離鮮する京城フランス領事ガロワー氏は二十八日出發の豫定であつたが代理領事ゼルメー氏の入城が延びたゝめ一日午前十時京城驛發內地經由家族同伴なつかしいフランスに向つたガロワー領事夫妻は京城領事團の內でもお國柄社交上手で、殊に巨大な體格のもちぬしでその巨軀を自動車の運轉臺に運び家族打揃ふて悠々と街道を漫つてゐるので知らぬ者はなかつたけさガロワー領事を見送りたいと驛頭に集まつた五十餘名の人々は生田內務局長（總督代理）松村外事課長、府內各領事馬野府尹等がロワー夫人も見送りの人々に鮮かな日本語を操りながら名殘を惜みつゝプラットホームを去つたがガロワー氏はフランスに六ケ月滯在再び來城の豫定である

陸軍大異動
參謀總長軍司令官以下首腦部の更迭

【東京電報】既報による最後の陸軍大異動は鈴木軍司令官の參謀總長に榮轉をはじめとしいよ／＼發表されるがその主なる顏觸れは左の如し

朝鮮軍司令官 大將	鈴木莊六	補參謀總長
軍事參議官東京警備司令官 大將	菊池愼之助	補教育總監
軍事參議官 中將	森岡守成	補朝鮮軍司令官
參謀本部附 中將	井上一次	補第二師團長
陸軍大學校長 中將	渡邊錠太郎	補第七師團長
軍事參議官 中將	武藤信義	補東京警備司令官
陸軍士官學校長 中將	宮地久壽馬	補第十四師團長
騎兵監 中將	南次郎	補第十六師團長
下關要塞司令官 中將	福田彥助	補第六師團長
支那駐屯軍司令官 中將	小泉六一	補第十一師團長
人事局長 中將	長谷川直敏	補第十師團長
朝鮮軍軍醫部長 軍醫監	秋山練造	補軍醫學校長
朝鮮軍參謀長 少將	赤井春海	補陸軍運輸部長
步兵第三十旅團長 少將	林仙之	補朝鮮軍參謀長
第九師團附 少將	高田豐樹	任中將補支那駐屯軍司令官

その他待命進級等の將官級は既報の如くである

ドイツも加入
八日より開催の聯盟總會

【パリー二十八日發電】三月八日よりゼネバアにおいて開催される國際聯盟總會並に理事會の會議事項順序左の如し

三月八日國際聯盟理事會はドイツを國際聯盟の加入國として許容する件につき政治的並に經濟的の兩問題を審議する

三月九日ドイツは正式に國際聯盟加入國としての待遇を受けドイツ代表は聯盟總會の議席に着く此の間聯盟理事會はスペインブラジル及ポーランドも亦ドイツと同時に聯盟の常任理事國と

齋藤總督入京

【東京電報】齋藤總督は夫人同伴藤原秘書官を從へ二十八日午後八時半東京驛着直に四谷仲町の自邸に入つた

對山錄

山梨大將は人格高潔の士ださうな。さういふ福田雅一といふ人も正直には正直だ。ものを見ると尾をふる犬の正直なやうに。言葉といふものも色々の意味はある。

◇

鈴木大將去つて森岡大將來る。どちらも相撲に手を出す軍人や政治道樂の軍人とは大分違つてゐる。國民の陸軍といふことがあるやうに國民の大將ともいへるだらう。

◇

知らずに和服姿の鈴木大將を人中に見たものは、何人もこれが軍司令官閣下とは氣づかぬだらう。それ程にも謙遜で、やさしくて、兒女もなつかしむ溫乎たる玉の如き老紳士である。この玉にはピカ／＼したところはないが、くすんだ色つうちに何ともいへぬ人格の光りがある。

◇

國粹會長に大木伯未亡人は面白い。畏くも天照大神は女性にまします。この女性尊重の國粹は久しく埋もれてゐた。女性崇拜は何もメリケンの下風ぢやない。

◇

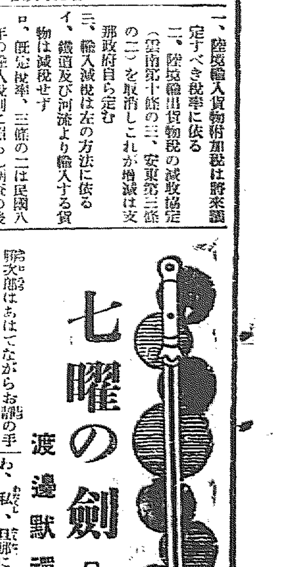
數學の老天才藤澤利喜太郎博士にも小供心理の微へ遊びはあると見えて、高師附屬中學にゐた何男かは家出して行方も知れぬといふ。今は帝大教授に納まつてゐる長男照郞氏もかつて結婚問題で父博士の無理解を嘆息してゐた。アレ程數學以外の世間のことにも明るい人だが、親といふものゝ傳統的專制について反省しなければならぬ。

◇

鷲田次官が令息の志望に干涉しないのはさすがだ。自分の古着を子供にきせたがる親達は多いものだが。

◇

殖銀を勇退した飯泉君に京城の人氣が集まつてゐる。敢て同情などとはいはぬ。朝鮮はまだ君のもつ總てのものを要する。



七曜の劍
渡邊默禪作【百九十五】

勝次郎はあはてながらお靜の手をつかんで引出さうと試みたが駄目だつた。で、倒れかゝつた閻魔の木像を突きのけやうと兩手をかけ力の限りウンと押して見た。が、少くとも三十貫以上の重量をもつた岩石のやうな巨體、かよわい少年一人の力ではビクともしさうもなかつた。

そのうちに倒れかゝつた屋根裏から發火した。食ひ込んだ砲彈の破片からであらう。ブスリブスリと煙りをふき出してゐたのが、吹きつくる東南風にあふられて忽ちの間に燃えひろがり、裏板から天井を一なめにして、毒龍のはひ廻る樣な烈々たる炎を瞬間の下に吐きなびかせ、見る／＼堂のなかを一杯の煙りにつゝんでしまつた。

『誰か來てくんろよう。』

我手にあまつて度を失つた勝次郎は、狐格子のところから叫びつゞけて救ひを求めた。が、すべてその人が命からがら逃げ失せた跡、その聲に應へる者すらなかつた。此際鐵か斧でも有合せれば、その木像も切るとか碎くとかして、お靜を救ひ出す工夫がある。が、あひにくそれが手近かにそんな物の持合はせがなかつた。いや、有つたにしたところで、それを利用する余裕もないほどに、危險が直下に迫つてゐたのである。

『勝、勝次郎。もうよい。私にかまはずと逃げておくれ、早くお逃げ。』

お靜は髮の毛から襟――全身眞白に壁土に塗れたまゝ、喘ぎ／＼渦卷く煙の中から聲をかけた。その身邊にはバラバラと火の粉が降つてゐた。

『そ、そんな事が出來ましねえ。お、おめえさまを見殺しにして、わ、私一人だけ逃げるやうなことはできねえ。』

勝次郎はうろ／＼しながら、渦まく煙をはらつて、悲痛の聲を投げかへした。

『こ、こゝで死ぬのも定劫です。私覺悟をしたの。お前は早く逃げて、たゞ旦那樣の居所をさがして、私が死んだといふことをお知らせ申してくれ。それがこの世のお頼みだツ』

『御新造さま一人を死なしては、わ、私、旦那に申譯がねえだよ。い、一しよに、こ、こゝで燒け死ぬべえ』

『そ、それは嬉しいが、お、おろかな義理立だツ。お前を死なしては、晉吉や兵太郎に濟まないから早く逃げてツ』

『いやだ／＼ツ！一しよに死なしてくんろよ』

泣き聲の下から膝行寄つてひしとお靜の手をとつた。お靜は身悶えして、

『あツ、あツ、く、苦しいツ。勝次郎！もうお離れだツ』

『御新造さまツ！』

恐るべき兵燹の禍は、閻魔堂こそ燒けれ、決して大震災のそれと謂ふところはない。その日の遭難者はひとり二人ばかりではなく、慘虐なる機械の枉死を遂げた哀れな人たちは、伏見から鳥羽にかけておびたゞしかつたと傳へられる。

その時銃にすがつてよろ／＼と門際には入つて來た一人の侍があつた。袴は裂け、衣はほころび、差した大小もごつちやに後に流れて、顏に負傷したのであらう、たら／＼と血が流れてゐた。それが砲火に家根をめくられた閻魔堂から、さかんに煙の洩れるのを見ると、ぎよつとした樣子でびつこをひきながら急いで堂前に馳寄つた。

『御石の御新造さまはおいでにはなりますまいな。御新造さまアー勝、勝やーー。』

嗄枯た聲を絞つた。お靜に噛みついてたゞ死を待つばかりのとくたる狀態にあつた勝次郎の耳へふつと其聲が聞えた彼はぴくツと躍りあがつた。煙にすかして見ると、それが兄の兵太郎であつた。

『兄いかいツ。兄い、大變だツ御新造樣を早く助けてくんろよ、材木にしかれて助けねえだよツー』

腦天に突き貫けたやうな物凄い叫び。

『えツ、材木に……ど、ど、どこだツ、どこだツ……。』

健康の秘訣 人參精 製造元 貴生堂藥品店 京城本町 電話一二三八番

四季の保健滋強飲料 カルピス
販路一大擴張!!! 各地方一手特約店募集 御照會次第案內書進呈
製造發賣元 神戸市御幸通三丁目八 元木商會

益々有望なる松茸を栽培せよ
僅かな土地を利用して西洋松茸を栽培するは頗る面白い副業で……
◉見本一枚一圓五十錢 振替大阪三三〇一三番
京都府伏見桃山 日本シャンピニヨン株式會社

ズック製 元祖 旅行 移轉 保管
赤玉印 強靭 文化式 特許 蒲團袋
特別染色につき鼠の害絶對になし
地方特約店募集 有利御相談に應じます
東洋ズック加工品製作所

洋酒、罐詰、飲食料業者の羅針盤
週刊 帝國飲食料新聞
大阪洋酒食料品同業組合 大阪罐詰同業組合 大阪清涼飲料水同業組合 公認機關紙
仕入、販賣には唯一の案內者たり 製造業者、新開業者には無二の指導者たる 本紙を必讀せらるべし
半ケ年前金 一ケ年前金 試讀
大阪市北區 帝國飲食料新聞社 振替大阪三八〇三番

IDEAL ELECTRIC LAMP 金屬製
理想電燈 家庭用 自轉車用 其他 懷中電燈一式 電池類卸商 特約店募集 カタログ進呈
大阪市中ノ島宗是町 荻原理想堂 振替大阪一五四九四番

肺病の安價療養法
今や肺病は全國的の不景氣に襲はれて居ります。健康者は元より長い間患ひ疲れた肺病患者は全く苦しみのどん底にあります。此際に肺病患者は高價無益な藥物をたよつてはなりません。私達が指導する最も安價な自然療法を是非實行していたゞきたい。之に關する説明書はハガキでお申し込み次第に贈呈します。但印刷實費の爲、肺患の方に限ります
相州小田原新久海岸 自然療養社

電氣工業の話 電氣の事なら何でもわかる
二十世紀は電氣の世の中です其應用は實に廣大にて何から何まで電氣でなければならぬやうになりました……
東亞出版社

專賣特許 りん滅療法
酒や刺戟物を飲食し活動しつゝ容易に根治して再發の憂ひなき世界唯一の簡易自宅根治法なり
ハガキで説明書進呈 新富堂

本欄特別廣告一手扱 大阪金澤第一廣告社

李王世子殿下 けさ、東京御發

妃殿下徳惠姫御三方お揃て 久方ぶりに御歸鮮の御旅路

總督横濱まで御見送り

【東京電話】御久し振で御歸鮮の上、御父李王殿下を御見舞あらせらるべき李王世子殿下同妃殿下並に德惠姫はいよ〳〵一日午前八時四十五分東京驛發特急で京城へ向はせられた、驛頭には昨夜上京したばかりの齋藤總督夫妻、倉富樞密院顧問官、仙石宗秩寮總裁その他多數御見送り申上げたが總督は横濱まで御同乘御見送り申上げた

京城御滯在は五日の御豫定

七日頃御退城

李王世子殿下御一行は三日午後七時京城御到着直に昌德宮樂善齋に入らせられ京城滯在五日北闕に朝鮮神宮金谷里洪陵利川御墓裕陵清涼里永徽園李王家宗廟等に御參拜の上七日頃御退京の御豫定である

京城驛內奉迎者の資格

なほ七日夜京城驛內における奉迎者の資格は左の如くである

一、總督、總監以下本府並所屬官署高等官並同夫人▲軍司令官以下將校同夫人▲貴族並同夫人▲御近親▲李王職高等官並同夫人▲內人▲愛國婦人會役員▲赤十字社特別社員以上▲領事同夫人並其他主なる外國人▲民間有力者（代議士、銀行會社の重役、新聞雜誌社長、副社長、支局長特派員、辯護士會長、副會長、道評議會員、學校組合會議員、府協議會員、學校評議會員、商業會議所評議員以上、社司及各宗代表者、醫師會長、聯合會長、從在鄕軍人分會長、副會長、從六位勳六等以上、私立中學程度以上學校長、褒賞所持者）

照宮さま 十五日ごろ 初の御參內

【東京電話】照宮成子內親王殿下には御延期中の宮中賢所、皇靈殿、神殿に御參せらるゝの儀式は三月十五日頃に遊ばさるべく御待ち遊の皇后陛下との御對面もその節遊ばされるはずであると承はる

鮮人辯護士は合同に反對

拒否の決議をしたので 此の上は解散命令か

京城內鮮人辯護士大會の合同問題は鮮人側の强硬なる反對により怪しい雲行きになつて來た鮮人辯護士會員は既報の通り廿七日食道園で臨時總會を開き協議した結果會員大部分の反對により合同拒否の決議をなし一日代表者はこれを京城地方法院長尾瀨檢事正の許に提出したその內容は「從來の事實に徵し現實に鑑み合同を拒否す」といふのであるが監督官たる長尾檢事正は切角の苦心も水泡に歸しまた自己の面目もまるつぶれになつたので勢ひ監督官の職權に訴へいよ〳〵きかざれば辯護士規則第十五條に基づき、辯護士會を解散せしめ最後の手段をとるに至るべしと見られてゐるこゝ兩三日中に形勢は定まる模樣である

往復ともに同一航路

三日から十日までの大飛行

太刀洗飛行聯隊の連絡長距離飛行は三日から十日までの間に決行される豫定でその航空路は太刀洗、唐津、壹岐、對馬、釜山、大邱、鳥致院、京城、平壤元山、城津、羅南を經由し大邱と平壤には着陸して機體の手入れ、ガソリンの補充等をなすはづで往復共同一コースを採る事になつてゐる、この飛行に際し遞信局では經由各地の郵便局に對し連絡通信措置を通達した

光演師に反省を求む

限定相續問題 最後のけり

【京都電話】東本願寺では廿八日大協議會を開き限定相續に對する最後の腹をきめた後一應委員が光演師に面會出來ることなら同師の賛成を得んとしたが師は余に弓を引く者に會ふ必要なしとて面會しないのでやむなく書面をもつて光演師の賛成と反省を求めた、この書面は最後の通牒に等しきもので此の返事を三日間待つた上、直に限定相續の手續きをとるはずでいよ〳〵最後の幕がついた譯である

櫻咲く帝都の空に 飛機百臺の大亂舞

第二回の航空ページエント 空前の壯觀を呈せん

【東京電話】一昨年帝國飛行協會で交通國防上の重要使命をもつて航空知識の普及を計る目的の下に航空ページエントが催され成績において世界的記錄を作つたが本年は更に規模を擴張して第二回ページエントを帝國飛行協會主催の下に東京市、遞信省、陸軍省、海軍省後援で舉行することゝなつた、期日は櫻咲く四月十一日代々木練兵場と決し參加飛行機は民間から三十臺、陸軍航空隊より廿七臺、海軍航空隊より卅四臺の計九十一臺の外陸軍よりも航空船、氣球も參加するはずである、しかして代々木練兵場には模擬假設の都市爆擊演習あり夜間飛行には十一機の飛行機が東京市上空を飛翔して模擬爆擊をなし地上よりは探照燈を以て照明する等假想空中戰を演出し その他落下傘の降下、高等飛行、氣球の打揚爆彈投下等を實演するはづである

朴烈の公判 寫眞上は特別公判廷の光景下は朝鮮の禮服を着けた朴（右）と文子（左）

庚子幼稚園のひな祭

來る三日は桃の節句雛祭りに相當するので府內各女學校、小學校で雛壇を設けいづれも賑ふであらうが、南山町庚子幼稚園では當日午前十時半から百余名の園兒達が集まつて雛祭りを行ふた後、先般組閣に表彰された當園後援會長古城龜溪氏に對する祝賀會を擧げるはずである

妓生連のかどで けさ京城驛のプラットホームで前列右から吳山紅、安錦香、林監紅、李蘭香、後列右から朱鶴仙、金翡蓮、金月仙、金銀姬、白雲仙

花の妓生大阪へ！

けさ出發

花の妓生連を待つ……とうたはれて居る京城の美しい妓生九人がけさ大阪の三越で開催の朝鮮物產展覽會に出演するためはなばなしく京城驛をたつた、例の日本人向きのする瓜ざね顏の美人ぞろひである、京城驛には本府から安藤商工課長や府內の主なる實業家が特に妓生の一行を見送り驛長室で簡單な小宴が行はれ紅茶をすゝりながら商工課長がかんたんに見送りのあいさつをする、妓生達ははじめての內地への旅に嬉しさうれしさみなについてゐた、寫眞班のカメラの中にそのゆたかな姿を長い揃ひのマントに包んで欣々然と入りながら特急で京城をあとにした

觀衆ひとしく讃辭を寄す

五回の上映を大成功に終つた 本社主催發聲活動

京城公會堂において二日間晝夜五回にわたる本社主催、『ものいふ映畫』は二十八日夜を以て終了したが、アメリカの時世不況に鑑みて能率增進を高唱するクーリッヂ現大統領の演說、來る春をたゝえるかのやうに小鳥の囀きを 聞かれる、エバレオニ孃「擬態の誘惑曲」月下に戀をつぶやくオフ、ガード氏及マーレー孃の『セレナード』コスモポリタン座ケンドレル、ヒルハウス兩孃の『伯母の舞踊』『ノラ』等十六齣の藝術味のこまやかなものいふ映畫は當夜會場に溢れた觀衆を魅了して映寫幕にうつる映畫につれて觀衆の前にひろがる妙なる音樂の寸秒も違はぬ擬人的な機械の新奇さ ―この人智の前にはひとりとして感嘆の言葉をあびせぬものはなかつた、因に同夜機械の修理のため開會時間遲れを約一時間にわたり聽衆に謝した、その間日本蓄音器商會京城支店の好意で新曲のワシ印レコード數種を紹介した。

各方面から禮狀到着

本社はこの『ものいふ映畫』を單に娛樂品として味はふばかりでなく、フオレ博士の新發明を學生諸君の教育資料に供したいと廿七八兩日晝間は一般觀覽を謝絕し學生に觀覽を許したのであるが、軍人、警官、電話局にのみ限つたと本社案內部あて申込み府內三電話局を代表し上田中央電話局長より左の禮狀があつた

拜啓 今回御社の御催しにかゝる『ものいふ映畫』の當局員觀覽に就ては特別の御便宜を與へられ有がたく御申上ます

御陰を以て二十七、八兩日共多數の局員が何れも最近科學の驚くべき進步を示せる偉大なる科學的藝術映畫を充分に見聞することを得ました事は一同の深く喜んで居る次第で御座います。

兩日共觀覽したる局員達は異口同音にこの一大發明映畫を讃嘆して歸りました誠に今回の御社の壯擧は非常に有意義なる御催しであつたと存じます

尙兩日共座席等に就きましても周到なる御斡旋に預り一同大喜びであります

茲に一同を代表して厚く御禮を申上ます早々

大正十五年三月一日

京城中央電話局長 上田勇

京城日報社御中

朝鮮神宮の神前結婚十五組

めでたい結婚祭繁昌

人生一代の慶事である結婚式を是非木の香の高くすがすがしい、あの莊嚴なる神宮の神前で擧行して欲しいといふ一般の希望により朝鮮神宮ではこれ等の申込の人々に對して結婚祭を執行して居る、殊なるものでは十五日藤原總督秘書課長の媒酌で總督府總督祕下阪坂元氏と府內明治町の外科醫和田八千穗氏の女はる子さんとの神前結婚があつたこの日藤原總督夫妻は下阪坂さんの親代理として列席し君さ夫婦の多幸を祝福された、松寺法務局長夫妻の媒介で京城地方法院判事市井さんや、田中高等警察課長の令妹の縣代さんや、總督府醫院の鍋井博士の媒介で同醫院の吉村さんや、井上京城技藝學校長の媒介で鐘南朝鮮銀行支店員崔竹一郞さんなど御下賜後未だ半歲にもならないのにもはや十五件もの結婚祭が執行されたとのこと

軍機の漏洩で中將彈劾さる

大久保町長に就任中の元侍從武官尾藤中將

【東京電話】一時侍從武官陸軍中將として一時陸軍部內に名をなした尾藤知勝氏は現在東京府下西大久保町の町長に推されてゐるが突如一月二十九日町長の推薦の議を町會議員數名に對しもたらした町會議員中の在鄕將校その他より軍機の秘密を漏洩したことより軍機保護法を無視するものであるとて問題にはかに尾藤中將彈劾の聲を擧ぐるに至つた尾藤中將の軍機漏洩の內容は職務の分擔を公にしたものであるがこれにつき鑑識隊に頗る重大視し憲兵隊に調査の步を進めてゐるが…の結果によりては軍機保護法により何等かの處置に出づる形勢である

廢嫡されて 猫いらず自殺

府內林町二七九京城府廳雇員[illegible]（二三）は廿八日夜自宅で猫いらずを服用し苦悶中家人が發見して手當てを施した結果一命は取止めるらしいが原因は實家から廢嫡されたのを悲觀して

ニセ刑事 檢事局へ

二日押送する

發致したニセ刑事の[illegible]事件の[illegible]は[illegible]二日本町署から京城地方法院檢事局に送る事になつた

昨夜若草町の火事

二階建十戸を燒く

廿八日午後十一時五十分頃京城若草町[illegible]方から發火し日本建二階家十戸を燒いて鎭火したが原因は不明で損害高は目下取調べ中

清進洞に捨兒

府內清進洞[illegible]方大門內に廿八日午前零時半頃生後一ヶ月位の乳飲み兒（女兒）が捨てゝあつたのを同家でひろひあげ一日朝この旨鍾路署に屆け出た

三日目は日本服で出廷した朴烈文子

大逆事件の特別裁判 一日の辯論で公判結審

【東京電話】大逆事件朴烈の公判は既報の如く牧野裁判長から二十八日廿四日に據らず[illegible]を宣告し二十八日[illegible]公判に朴烈文子は日本服にて出廷し同十一時十五分に至り朴烈、金子文子、十一時卅分頃[illegible]上村、山崎の五辯護士出廷し辯論に至り何れも無罪を主張したなほ一日は上村、山崎兩辯護士の辯論あつて結審となるはずだ

本社見學

府內[illegible]高等普通學校五年生廿七名は[illegible]同校教諭に引率され一日本社を見學した

あすの天氣（二日）

豫報は 曇一時晴

溫度	一日正午	七、二（華）四五、〇
	二十八日最低	零下三、七（華）二五、三

高氣壓は本邦中部から朝鮮にひろがつてゐるがその勢よわく滿鮮の氣壓配置はすこぶる不安定で天津附近には低氣壓ができたのである、全鮮一般にくもり木浦と[illegible]には雨が降つてゐる、明日は曇がちであたゝかい

謹賀近火御見舞 京城若草町二一 七西本願寺 京城若草町二二 電話本局二四六三番

謹近火御見舞 京城若草町二 中村金七

謹近火御見舞 米穀商 三田商店 京城若草町二二 電話本局四五二番

謹近火御見舞 山田德治 京城府若草町百四十番地 電話本局一〇三五番

謹近火御見舞 土木請負建築 小川藤三郎 京城若草町一二六

謹近火御見舞 建具指物業 梅原順作 京城府若草町百十四番地

クスリと化粧品は藥局へ ニコニコ藥局 山田藥局 ミヤモト藥局 新葉堂藥局 小山田藥局

手紙上達秘法傳授 東洋手紙研究會

京染 悉皆 きらぎ屋

嶄新なる御服裝 紳士服 婦人服 子供服 スタイルは パタリツタ ミニスター 十二月號 多ノ部 太田屋洋服店 平壤大和町ミカド停留所前

平壤驛前 大同館

石綿入二重扉保險付 特約店募集 安田金庫商會

謝近火御見舞 京城府若草町一〇六 加地末次郎 電話本局

謝近火御見舞 西本願寺別院 京城若草町一〇七 電話本局一〇五九番

謝近火御見舞 京城若草町 河野衛

謝近火御見舞 西本組京城支店 千田修二

謝近火御見舞 產婆 大島すみ 京城府若草町 電話本局一八四七番

謝近火御見舞 醫療器械 理化學機械 石井留吉 京城若草町一〇六

謝近火御見舞 履物問屋 野村千太郎商店 朝鮮京城府永樂町

平安女學院 入學試驗 高等女學校 家政・文學（英）・秘書・保育部・豫科

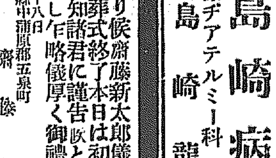
三重高等農林學校 學生募集

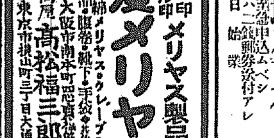
私立京城中等夜學校 生徒募集

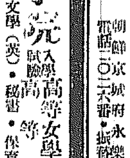
夏メリヤス 高松福三郎商店

外科內科皮膚科 島崎病院 京城旭町一丁目府廳裏 島崎龍一

鑛業に從事致居り候齋藤新太郎儀本月廿二日死去致無滯葬式終了本日は初七日に相當致候に付辱知諸君に謹告致と共に生前の御交誼に對し厚く御禮申上候 大正十五年三月二日 齋藤八 齋藤直毅 河原塚重忠







寒さに荒されぬ お肌の化粧法
いまが一番肌が荒らされる時……

寒 さも四月中でお肌は今が一年中で一番よく荒される時です平素麗しい方でも今日この頃の寒さには皮膚がさく〳〵となり、折角のお手入も無駄になりがちですから、一層の御手入が必要です、それで何よりもこの節はマッサージをさかんにして肌をとゝのへる事が大切です、

そしてお化粧は寒い風をさけるために、少しく厚化粧にいたします、まづ水クリームをつけてその上に粉白粉をはたきます、粉白粉は手をもつてよく地

肌 にすり込まねばなりません、次ぎに紅べにを用ひますがそれは目の上下へかけて、眼のあたりを明るく化粧いたします

そのつぎに水ばけをするのですが、もしほんとに厚化粧のすきな方ならばその上に粉白粉をぬつて、ガーゼで水分を取つてからよく牡丹刷毛でならします、仕上げではクリームをちよつと用ひ、よく押へて粉をはたけば決してお化粧の崩れるやうな心配はありません、もし眉ずみをせられる方なら、このあとにいたします、お顔はこれで出來ましたから、つぎには襟です、

薄 いのをお好みの方ならば水クリームをあついのをお好みの方ならばコールドクリームをごく薄くひいてその上におしろいを牡丹刷毛でならしながら二三回つけ、更に水ばけでもつてよくならします、この時よく〳〵注意して耳のあたりをぬりませんと、ゆきとどいたよいお化粧にはなりません、これでコナ白粉を用ひて仕上げられたらよいのです。以上は平生からよく手を入れてお肌をとゝのへてゐられる方のお化粧ですが、もし平生あまりお化粧をなさらぬ方ならば

極 めて薄くビンツケをつけられた上にお化粧をせられるとこの寒中にもお肌のあれることはないのです(京城美粧倶樂部藤野千代子女史談)

美容師の巣立ち
山本久榮女史の美容大學を出た人だちの紀念撮影、中央左端が京城美粧倶樂部の藤野千代子さん……美容大學の門前で

年齢別に見た 人間の體溫
各自の平温は何度か
體溫の日差と諸現象

平温といふ事はその限定が中々六ケしく、たとへば平常の體温が三十六度二分位しかない虚弱な老人が二三日も續いて三十七度の體温があつたとすればいはゆる平温内とはいへ大いに警戒を要するのである しかのみならず各人の個々の體質によつて皆平温を異にするものであつて、ごく

大體か らいへば多血體質な人は、貧血體質な人よりも押しなべて多少高いのである。かく各個人によつて違ふ體温の差異を人の個性的温差といふ。男女の性的差別は殆どないが、同年同境遇の男女を同時に學究的に檢温したとすれば平均して、男性の方が一分足程度高いとされてゐる。年齡關係ではなほ著しく平温が異るもので、普通の檢温法によつて現れる綜合的の結果を示すと

嬰兒卅七度二―三分乃至卅七度六―七分
哺乳兒卅七度乃至卅七度五―六分(個性的差異大)
幼兒卅七度二―三分 學齡兒童卅六度五―六分乃至卅七度
十五才以上卅才卅六度三四分乃至卅七度
普通成人卅六度二―三分乃至卅六度七―八分
六十才以上老人何れも稍低し

◇體温の日差 ―元來體温は運動消化、呼吸等の諸動作にその熱源が由來して晝間は體温が高く夜間は睡眠によつて身體總ての諸官能が沈靜するがゆゑにそれだけ降下する事になる。夜中の二三時頃より夜明け方を最低(卅六度)とし、五時六時頃から

上昇を 初め午前十時まで昇つて(卅六度三―四分)一旦正午に至る間少しく(一―二分)下降の氣味を呈するか、或は平衡し、再び午後一時から上昇をはじめ、午後四五時頃を一日中の最高温(三十六度七―八分)とす。これから又順序よく夜と共に漸く降下し、睡眠中は最も低位にくだるのである。これは要するに生活機能の強弱によつて起る一種の生理的現象である。個性により又は夜間勤務に服する人の如きは晝夜相顚倒する體温日差を表すのが常である。又食後、運動後、浴後(へ日本流)等には體温が一時に上昇するのは何人も氣つく處である。か様に平温の動搖にはその原因が

多端で ある。ゆゑに健康者の體温といふ事は幾度より幾度までと斷然と決定する事は至難であり、たゞ平和な健康者の最大多數が持つべき體温であると、大體に定め置けばよいのである。たとへば頑強な青年が午後の三四時頃に温食を腹一杯にとり、ランニングでもはじめるならば恐らくは一時は卅九度或はそれ以上の上昇を見るのである。然しこれは病氣ではなく生理的の一時現象に過ぎないのである。ゆゑに一般に腋窩檢温では卅六度乃至三十七度までを平温即ち常温とみなしてかつかく名づけるゆゑんである

趣味と學理とが おもちやの生命
文化は玩具の生命を亡ぼす
いゝ玩具が出來る時

どこの國、とこの世界に行つても子供等の伴侶として玩具のない國はあるまい。嘗て子供等は玩具によつてつねにその心をうるほされ、さびしむ事なしに、子供等の持つ純眞な精神はますます純化されて行くのである。そしてその玩具はすべてその地方のローカルカラーや國民性の反映されてゐないものはない。都會地ほどおもちやは總て出來が繊細であり、邊鄙な土地ほど素朴で、色彩も單純であるが、その中にいふにいはれない味ひが見だされる。しかしこれは昔から傳はつてゐるおもちやの事であつて、現今の物質文明に支配された結果玩具も近頃著しく科學的になつてをり、子供等の好みもその方に傾いてしまつて、我國各地方の玩具は顧みられなくなりつゝあるこの傾向は或る程文化促進の意味からいつたなら好い事には違ひないが一方から考へると良い玩具は文化の爲に亡ぼされつゝあるといつてもよいのであるなぜかなら、近頃の玩具は科學智識こそ與へられるがたゞ矢たらに或機械の模型か動物の標本じみて終つた、その形や色彩から美的な意識をうる事は六つかしい。それに反し、地方のおもちやはすべて形や色などが極めて稚拙であるが、それだけ純眞な物が多數ある。然しこれはどつちに傾いてもよい事とは思はれない。文化の進んだ現代の子供に素朴一方なおもちやを持たせるのが不適當であると同時に矢たらに科學的で情趣が拔けてゐては矢張りよくあるまい。そこでこの後の世界ではこの兩方を上手に消化した玩具をこしらへて智情兩方の意識を涵養させる事が必要だと思ふ。これは玩具の製作者、又は買つて與へるお父さんお母さん達のよく考慮すべき事であるが、何とかしてよい玩具の出來る時を早くしたいものである

餘寒の鏡……◇
金義 秋谷竹甫

寂寞や岩肌見ゆる崖の下
寂寞や丹前のまゝの大胡坐
觸るゝ手に花蒲公英の崩れ哉
蒲公英に夕肌冷ゆる疲れかな
春寒に湯肌の冷ゆる鏡かな
つむじ風に風避けて落ちに鳧
江の樓に灯揺れ明るき歸雁哉
如月の玻璃戸相押ち暮るゝ哉
焚き消して餘温さや歸る雁
林泉の紺碧見ゆる二月かな

播時が近い コスモス
幹を低くして咲する法

コスモスは晩夏から秋へかけて咲く花で、あの繊細な葉を持つ枝の先に紅や白、或は斑とり〴〵に咲き出でた姿は明るい太陽の輝きのもとに、艶麗極まりなく、又一沫の物寂しさを添へて、一般の愛好のまとゝなつてをりますが、この花には一重咲き、八重咲き、蘇澤山の種類があつて、中でもクリムソンキング、ピンクビューティー、ホワイトクイン等は殊にいろどりうるはしく、しかも

花の直經が 三寸にもおよぶものがあつて或る物はアネモネの如く、或る物はダリアの如くそれが一せいに咲く時、得もいはれぬ美しさであります。又近頃では珍しく黄色の花も出來て優性黄金などいふのがあり、クロンダイクコスモスといふのはあざやかな黄金色、葉やくきは恰も網目のやうで、大へん珍しい種であります

コスモスをつちかふにはフレームならば二月中でもよし、普通露地ならば三月彼岸頃に種子をまきますが、一週間も經て芽が出たならば、毎日の灑水を怠らず二三寸にも延びてから初めて肥料として油粕を薄くし毎週一回位施へます。そうして余り高くなり過ぎるやうなら半分處から切り取つて挿して置けば根がつき、ひくゝて花が咲きます。又ひくゝ

花を咲かせ る爲に窒素肥料をやるのを避けて過燐酸加里を與へるがよいのです。早咲きの花は六七月時分に咲き一般は秋になります。庭に植ゑて觀賞してもよし、又切り花には最も適切で室内の食卓等の一輪さしには誠にふさはしい花であります。

芝居ビラ……◇
馬山 松村瑣子

赤らみて二月宵のこずゑかな
白梅の四五ひらこぼれ池の邊
早春や軒に吹かれて芝居ビラ
春淺き切り揃ひたる街樹かな
活花の緑に敷く莫座春淺し
殘雪の垣根の日ざし失せに鳧
多ざれしまゝの畑や踏の霜
荷車の通る響や路の霜
春淺く温室の掩とりにけり
魁けて咲きし梅とて臭れに鳧

紙上病院

【問】生後四ヶ月の女兒、哺乳の際乳を與へその量も寧ろ少い位なのに一日四五回乳を吐いて發育も幾分普通より劣つてゐますが如何でせうか(龍山愛母)

答=飲んだ後にかたまらぬものを吐くのでしたらそれは飲み過ぎで病的ではありません、醫學上これを溢乳といつて吐く事と區別してゐる位です。あなたの場合凝結した乳を吐いたり、便が長くヒケツしたり下痢するなどの症状があつて發育が普及でなければ病的と考へて差支ありません、左様な現象があれば專門醫の診察を需めなさい、また母親に脚氣はありませんか(總督府醫院小兒科長土橋博士)

【問】私は一月に男子を出産致しましたが子供が乳房にカミツキ非常に痛く困つてゐます、これから先齒の出る頃の事が思ひやられます何とか良方法はありませんか(馬山府壽町困り女)

答=乳房の先だけを乳兒の口にくはえさせず深く食はえさせれば自然とカミツカぬ様になります(總督府醫院小兒科長土橋博士)

【問】誠にお恥かしう御座いますが左耳上を大正十三年暮れ手の平で主人から打たれました所鼓膜に小さい穴があいて頭がガン〳〵鳴り出しました、それから滿一ヶ年の今日まで種々治療を試みましたけれども全治致しませんどう致しましたら良いでせうか(江原道江陵野菊)

答=鼓膜の破れたのは普通二週間位から一年位の内にはなをるものですが、若文面の様でしたら鼻から中耳腔内に通氣法を行ふと良いのですが無論專門醫でないと出來ません(總督府醫院耳鼻咽喉科長小林博士)

【問】痔は結核性のものと梅毒性のものとある様な事を聞きますが事實ですか(清涼里アイ生)

答=梅毒性からくる直腸炎といふ病氣はありますが痔は梅毒から來ません、結核からくるものはあります(總督府醫院内科長岩井博士)

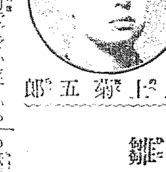
【問】私は本年二十六歳ですが一昨年の十月頃カゼが原因で只今に至るまで咳が出てその間御醫者様にもかゝりましたが一向はか〴〵しく參りません、最もたゞ今は自分でも結核と思ひかつ又御醫者様も肺[illegible]が惡いと御つしやいます、種々治療を試みて見ましたが、もう諦めやうと思ひます。何か適當な療法はないものでせうか、毎日その日その日を寂しく暮してゐます(府内櫻井町二十六の女)

答=御問合せに對しては回答し兼ねます、左様な症状には濕布したり吸入したりすると効果があります(總督府醫院内科長岩井博士)

【問】姙娠後半期は絶對に房事を禁ぜねばならぬと聞いてゐますがその譯を御知らせ下さい(龍山彌生町よし子)

答=房事を行ふと子宮が收縮して早産しますから成るべく愼んだ方がよい、前半期だつて同様ですが守り得ば成るべくでなく絶對に行はぬ方がよいですがそれは砂漠で説教する様なもので聞く人はないでせう(總督府醫院産婦人科長高橋博士)

雛の種類
(ミツワ家庭講話第十五、三)
衣冠束帶の内裏雛
松に藤花模様の紙雛



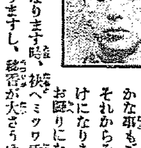
尾上菊五郎

雛の節句の月でございますから通り方の店に雛が飾つてありましては行人の目をひかれますが、此の月は手やかさに思ひもどそ雛壇、雛祭で限はふことでございませう、雛の種類も中々沢山多いやうでございますが、大きく分けて見ますと、お坐りになつて居ります内裏雛と、立身に作られてあります紙雛の二つになりませう。

内裏雛の方は、御所風に因みましたもので、男雛は、衣冠束帶なして、手に笏を持つて居りますし、女雛の方は五衣に緋の袴をつけて檜扇を持つて居りますもので、次郎左衛門雛と云ふ様はこの類です。これは元祿の頃、雛屋次郎左衛門の家から作り出したもので、顔が圓くて、眼の細い雛でございます。此他有職で出來た古今雛、有職によりました古今雛なども、皆此の内裏雛によつたものでございます。紙雛の方は上巳の祓の人がたの風が傳はつたものだと云ひます。自分の罪や汚を、人の形にしました此の人形に移してしまつて、上巳の節にこれを水に流す云ふ風がありましたもので、此の風が殘つたものだそうで、此の紙雛の方は、男雛の方は兩袖を左右にひろげて、金の鳥帽子をつけ、女雛の方は、髮を左右に分けて、着物はまるく束ねたものでございます。さちらにも松に藤の花の模様をつけましたもので、木目にしました奈良雛、それから三輪の雛などもこれでございます。變つたものでは雛や琉球で行なはれて居ります頭に人形を用はず繪を作り、紙を折つて雛にした紙雛や、木に紙を卷いた土佐の紙雛、薩州や武州に染め花雛と云ひまして葉を穿物にした雛の花が首に、葉を穿物にしたものもございます。此の雛祭も過ぎますと一日毎に暖かさは増して參りますので、お出かけも樂みになつて參ります。暖つて參りまして、一風呂浴びて、塵の埃や垢ら汗ばんだ膚をミツク石鹸で洗ひ落す心持が、實に樂みなものでございます。ミツク石鹸は日本人の皮膚に適ふ様に研究して精製されたものですから、此石鹸の緩和な作用で膚はあれずに汚垢が落ちて、膚は生々ときれいに磨き出されまして手觸りもしつとりとなります。

發賣品目錄御申越次第送呈
東京 橫山町丸見屋商店
營業所 下谷區二長町

●大谷友右衛門



『白酒に醉うて小さき吐息かな』と云ふ句がございますが、今月は女の方の御祭ですから、醉うて小さき吐息かなと云ふ様なあでやかな事もございませう。此の御祭だけでなくそれからそれへと、陽氣のよろしさにお出かけになりますことも多いことでございませう。お召物をお手入してお召りになりまして、お持になります紙入、懐中等に、ミツワ香嚢を一袋づゝ入れて置きますと、出入に、馨がぷく〳〵ていかにもお召物もゆかしいものでございます。お召物にお持になりますときにも、此の嚢を入れて置きますと、虫除になりますし、香が大さうゆかしいものですから、今度お召になる時實によろしいものでございます。これを摘んで置きますと、お出かけになります時に、お化粧になりましても、ミツク石鹸をつかひまして顔を洗ひますと、此の嫌な臭もなく、色は爽やかで、いゝ匂ですから、使心地がよく、顔が白く美しく健やかになつて口の衛生にもよろしいものです。

ミツワ香の半 中國のあれや紅を句やかにする芳香的家庭
大控 金五十錢
徳用大壜 金壹圓六十錢

コドモブンゲイ
(ミツワ家庭講話十五、三)
ヨンデイタヾク オ話(十六)
綠の靴(一)

小 太郎は靴屋の雇人でした朝飯にはお粥、夕飯には麥飯にお鹽を頂き、お晝にもお粥を頂くだけでした。小太郎は毎日靴屋の作つた靴を持つて方々へ納めに出るには出たが、苦勞をするだけでまるでみいりがなかつた。靴屋は澤山お金がまうかりましたが、小太郎にはすこしもくれませんでした。此の靴屋がけちんぼでしたから、雇人はぼろぼろのものを着て、休む暇もありませんでした。人の家の前を此の小太郎が通ると、皆が、『あゝ貧乏の小太郎が通る』と指をさして云ひました。しまひには『貧乏小太郎』で云ふのが、此の子どもの名前になりました。

或日此の貧乏の小太郎が靴屋のお家へ歸つて來ると、路に色硝子のかけらが落ちて居ました。硝子のかけらなさはちつとも價のないものですが、此のかけらは少し變つて居ました。それに小さい孔があいて居て、それへ綠のリボンが通されて居りました。

日の光が色硝子に落ちて丁度、大きな寶石の様に光つて居りました。『いよう、きれいなものがある』と云つて小太郎は其のリボンを頭にかけました。歩いて行くと此の色硝子が、首の處でひかつて王様の様に見えました。貧乏な小太郎はさん〴〵道を歩いて行きました。道がいつもより廣い様に見えました。とうたう綠の門のある處へ來ましたので小太郎はびつくらして、『はあてな、前に此處には綠の門はなかつた筈だが。』と云ひました。

小太郎はあたりを見廻しました往來をずつと見とほしました。誠に珍らしく見えました。けれども此の綠の門を通つて居る路の他に家へ歸る路はない様でした。

そこで、ひどく困つて、もう一度その綠の門を見ました。さうすると、門の上に字の書いてあるのが見えました。爪立をしてそれを讀んで見ますと、

『王様の御殿へ行かうとする者は此の道を行け。』

と書いてあります。

『おやおや、これは大變なことになつた。此の往來に王様の御殿があるとは聞いたことがなかつたが……』と云つてほつと息をつきました。小太郎が獨言をしますと、其門がはつと開きました。不思議にひつそりして居りました。そこで小太郎は爪先でそつと其處を通り拔けました『も少し行つて王様の御殿を一寸でもいゝから見やう』と思ひました。

少し歩いて行きますと、小太郎のぼろぼろの着物はそよそよ吹く風に舞ひました。行くうちに其處へ王様の御殿が見えました。二十四人の小鬼が御殿の階段に腰をかけて居ましたが、小太郎の姿を見ると『やつて來た。やつて來た。』と云つて小太郎の腕を捉へて、御殿へ引き入れました『やつて來た。隨分遲かつたものだ』と云ひながら引き入れました。

小太郎は大きい廣間に居りました。金の玉座には頭に冠を戴いた王様が居られる、其側には女王様が居られる。其間には黃金の髮に綠の花環をとめた美しい王女が居られました。

『陛下、早く靴屋が參りました。今すぐにも王女殿下のお靴にかゝることが出來ます。』と小鬼が申し上げました。

『王女の足を計る金の尺度をとらせい。急がせたがよい。わし達は幾時間も此處に待つて居たのだから。』と王様が仰せられました。

これを聞いて小太郎はびつくらしました。

『陛下、私は王女殿下の靴を作る事の出來る靴屋ではございません靴屋の雇人で貧乏な小太郎と申すものでございます。』と申し上げました。

『さう云ふ事はない、其方の首に綠のリボンのついた勳章がかゝつて居る。直に始めて、靴を作つたがよい。』と王様が大きな聲で仰せられました。大勢の小鬼も『すぐに始めたがよい』と云ひました

『あゝ、私は一生涯の中に靴を一足もつくつて見たことがございません。此の綠のリボンと色ガラスは往來で拾つたものでございます』と小太郎は申し上げました。

これまで靴を一足もつくつて見たことのない小太郎は靴を作れと云ひつけられました。小太郎は靴をつくるでせうか、靴がつくれずに罪を受けるでせうか。あてゝ見て御覽なさい。もう此の月はお雛樣の月で、それが過ぎますと彼岸で、雪の積つた處もだん〳〵雪が消えて行きませう。草が綠の芽を

ふいて、風も暖かになつて參りますから、夕暮にお湯へ入りますのが、寒い時と違つて、樂みになります。雪遊びにかまけて、埃を浴びて居ります體を浴槽に浸して、出て來ますと、埃と體の汗や脂の混つた汚垢が、浮き上つた様になつて居りますから、之へミツク石鹸を溶いた雲の様に白くて細かで芳香のなづかしい泡沫を塗つて靜かに撫でます。しますと、此の石鹸の緩和な作用で、汚垢が、すつかり此の泡沫に混つてしまひます。これをお湯をたつぷり含ませたタヲルでおさへる様にしますと、心持よくさらりと落ちてしまつて、石鹸分がすこしも殘りませんから膚があれず、はたらきが爽やかになりまして、生々ときれいな膚になりまして、しつとりとした手觸になります。寒中と云ひましても、未だ櫻の咲かない中は膚へあたるとあらいので、膚があれまして、顔や手足がかさかさいたしますから、お湯へ入つてミツク石鹸を用つて、汚垢が殘らずきれいに生のいゝ膚になりました處へ、ミツワ香の雫を、塗りまして、擦り込む様にして、ねと〳〵殘つた分をかるく拭きとる様にします。しますと、これは肌に纏はひさ澤を持たせ肌理を細かにする芳香油劑ですから膚のために誠によろしいもので、膚があれることも知らずに濟せる譯になります。

入浴なさいませましたあとは、體も心持も輕く、よく眠ることが出來ますから、明日は心持も晴々として、體も輕く出來ます

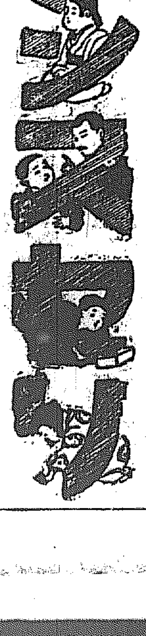
皆様へ

此のコドモブンゲイについて、皆さんから、種々御意見を送つて下さつた中には、長い御話まで送つて下さつた方もあります。そのお答も山の樣に御座いました。此の次のコドモブンゲイでも、皆樣の種々と御意見を送つて下すつて、此コドモブンゲイをよくして行きませう。

東京市下谷區二長町
ミツワ石鹸本舗丸見屋商店
コドモブンゲイ係

かたつむり退治

三人連の仕立屋が
かたつむり退治に出かけた。
針と針と糸もつて。
無鉄砲の仕立屋が、
針の穂さきでちよいと突くと、
まいまいつぶろが角出した。
小ちやな佐渡の牛のよに。
吃驚二人は逃げ出して、
こつて轉んで轉がれた、
待つてた鮮で縛られた。
者がる一人の仕立屋が、
鋏をちよき〳〵鳴立てゝ
『まいまいつぶろめ角を出せ。
出したら齒やろ、ペンをやろ。
出さぬと鋏でちよんぎるぞ』
まいまいつぶろが角出した。
小ちやな佐渡の牛のよに。
仕立屋ぶるぶるふるひ出し、
鋏がちよき〳〵鳴り出した。



さつぱりした子。
泣いたあとでも直ぐ笑ふ。

しつかりした子。
留守居をしても安心なもの。

ずるい子。
ごまかしばかりで憎まれる。

せつかちな子。
いつでもいつでもしくじりつゞけ。

そんをする子。
骨を折つては叱られる。

完膚なきまでにこき卸された群電
群山府民の福祉增進の爲めに
電氣事業の府營を決議す

【群山】群山電氣問題府民大會は既報の如く二十七日午後七時より群山座において開催さるこれよりさき有志は二臺の自動車に分乘して府內をねりまはし宣傳ビラを撒布して氣勢を添ふ聽衆は開會前すでに續々と詰かけ滿場立錐の余地なきまでに大入滿員をつくりかくて定刻にいたるや伊藤光三郎氏を座長に推し森田府議開會の辭を述べ次いで松本府議朗讀は群山府議における電氣問題委員會の經過並びに電氣料金値下に關し樋口群電專務と折衝の結果を詳細に報告し滿場の感謝を買ふ代つて光宮府協議員は府協議會における電氣問題委員會の經過報告を兼ね從來群電が府民に對して執り來りたる態度の不合理の點を非難し會社が從來社會奉仕として何事をもなさざるを責めかつ樋口專務の答辯が一時逃れの遁辭的辯護であつて誠意を認むる能はざるを論じ進んで府營の安全にして有利なるを滔々論じ立て急霰の如き拍手を浴びて降壇す續いて牛尾府議は議員電燈料金の値下並びに府營の時代に適應せる理由を述べ更に府民大會の宣言および決議（別項）を朗讀するや期せずして聽衆は拍手ししそれより電氣問題調査研究會なるものを組織すべしと諮り異議なく決定しかしてこれが委員の指名を座長に一任することゝし伊藤座長は委員として有志並に府協議員二十五名を指名す右終つて赤松府協議會電氣問題委員長登壇『群山電氣改善について』の題下にまづ朝鮮電氣界の分野を論じ延いて全北電氣統一におよび例を內地に引き電氣事業の國營又は市營は時代の要求なりと述べ進んで近き將來に於て實現さるべき鷲岩水電利用の與望なるを叫び群電の府營を獅子吼し聽衆の如き拍手喝采裡に降壇席を上田府協議員に讓る上田氏は群電が多年獨占的事業の惡弊に馴れて府民に對し橫暴の有たけをつくしこの上又府民を苦しめんとするはわれわれの忍ぶ能はざるところである然るに樋口群電專務は最近京城において新聞記者に對し言語道斷の言辭を弄してゐるこれ『岡太き群電專務の放言』といふ演題の生れ來つたゆゑんであると述べて樋口專務の談話の掲げある京日の記事を讀み上げて、滿場の批判に訴ふるや同感の聲四隅より起こる次いで清水府協議員の府營論あり伊藤座長閉會を宣し午後十時半大盛況裡に閉會した

宣言

群山電氣會社の電燈電力料金の不廉なることは世既に定評あり之が低減を要望する固より當然とす然るに會社は恬として反省するところなく言を巧みにして一時を糊塗せんとするもの如し玆に於てか我々府民は一歩を進め電氣事業の府營を目的として調査研究を遂げ群山府民福祉の增進を圖らんと欲す

決議

一、群山電氣問題は電氣事業を府營と爲すことを群山將來の福利保全上百年の大計と認め之が調査研究を爲すこと

二、前項調査研究の結果を發表する迄群山電氣會社の擴張計畫中止を要望すること

群山府民大會

因に從來會議所內にありたる電氣問題調査委員會は叙上の如く電氣問題調査研究會組織されたるにつき一應解散することゝしたと

宮川平電社長の暴言に市民憤慨す
電氣業者の挑戰に對抗すべく
平壤で大々的市民運動を起さん

【平壤】電燈電力料金値下に關し宮川平電社長が京城において記者團に發表した傲岩無人なる聲明は平壤市民をして極度に憤激せしめた宮川氏は飛松監督局長の勸告があれば値下をすると非公式ながら聲明して置きながら京城における電氣協會において一味の同業者と會合し俄に腰が强くなり直接の監督官廳である遞信局長の勸告位では値下を行はぬ總督直接ならば値下げをすると聲明した事は甚だ不都合であるこれ平電が內に充分値下の餘地が開いてをりながら協會の決議を楯として强腰となり又一方總督の命令なれば値下をすると豫め退路を作つて置いてその間少しでも多く市民から高い料金を搾取しやうとする心底が見へ透いたので市民は一層氣勢をあげ宮川氏が總督の勸告なら從ふといふから總督に直接訴へる外に方法はないそれにしても一日も早く市民大會を開いて市民の決議を纏めて上城せんとし期成會の幹部は晝夜兼行で大會の準備に忙殺されてゐるが該大會は從來平壤および各地に開かれたやうなお座なりのものではなく大會の決議を直に實行に移すべくあらゆる方法を講じて居る模樣であるからこの大會の結果に對し市民は多大の期待をつないでゐる、一方商業會議所や繁榮會の代表者はさきに出城して遞信局長に會見し宮川平電社長に値下の勸告を依賴して置いたが今回宮川社長の聲明によつて遞信局長の勸告は宮川氏に對して甚だ効果の少いといふ事が判明したのでこれが對策を講ずる爲繁榮會では二日會議所では三日各會議を開き協議するはずであるがその結果は多分電氣業者が結束して民衆に挑戰するの態度に出たからにはやむを得ないからこれに對抗すべく大同團結の必要ある事を認め從來多少介在してをつた行がかりを一抛して期成會と合同し大々的市民運動を起こすものと觀測されて居る

沙里院電燈讓渡反對の聲
公正な面民間に起る

【平壤】府民から搾取した利益金をもつて平壤電氣株式會社が買收せんとして居る沙里院面營電氣は平電會社が六萬圓の面價の値割りをなし更に五萬圓を沙里院面に寄附し外に平電は平壤から發電機を移し發電所の建設費および配電設備等へ投資し該施設の爲約二十萬圓を投ずるはずであるがこの沙里院電氣は當分每年缺損を見るべく平電の小株主はいづれも不平をとなへて居るし沙里院においても心ある者は僅々五萬圓の寄附金にて折角の公營事業を營利會社に讓渡するの不可なる事を痛論して居る具眼者も少くないのでこれ等公正なる面民は平壤市民と策應してこの買收に反對の氣勢をあげてゐるから或は面電氣買收の內容が暴露され意外な重大問題の紛議を見るかも知れぬと某消息通は語つた

咸南米豆
最近の移出高

【咸興】米ならサラツとして味のよい龍の尾、日の出、早生大野、大豆では特色の多い端川湊背、安邊種、オイアルコン、リカンカンオリキパルなど咸鏡大豆中の白眉を以て自他共に許す咸南の米と大豆が新販路開拓の十一月から今までどの位道外へ搬出せられたか▲米總移出額が十萬三千七百九十五叺で▲敦賀、舞鶴、宮津、伏木、七尾、新舞鶴等の北陸各地へ六萬一千三百九十六叺▲瀨戶內海方面の各地へ二萬八千三百叺▲之に名古屋仕向の五千叺が加はり▲更に更近東京方面への移出が激增して一月突然四千九百十叺といふ數字を見せた事は既報咸南米の關東進出が具體化したもので一方年產額四十萬石移出累計三十萬千三百二十四叺の大豆は

▲瀨戶內方面　一八四、九八一叺
▲北陸方面　一〇一、一七三叺
▲關西方面　二一〇叺

の數字を示して居るからこの方はまだまだ關西が大のお得意といふ譯である

大敗網不漁

【咸興】咸南に於ける大敗網漁場は今の處定平、洪原、北靑利原の四郡に八ケ所であるが昨十四年度は潮流の變化甚しく極端な不漁で例年の四分の一にも足らぬ五萬一千八百十三圓の水揚高であつた。

釜山大邱に電力を供給
野口日窒專務が出願中の洛東江の水力電氣

【釜山】既報、日本窒素肥料會社專務野口遵氏の名義で慶南道廳を經由出願中の水力電氣事業は目下遞信局土木課の手によつて審査研究中であり道では三月上旬實地踏査の上意見書を添附し總督府へ上申することになつてゐる、該水力電氣發電所は慶南昌寧郡梁山郡下西面大里に設け洛東江支流における落差約五百尺を利用して八千馬力四千キロワツトの電力を得る計畫で同會社は資本金三百萬圓の株式組織である、工事の完成は出願の認可を受けて更に實施設計を作成提出するのでこれには少くも一ケ年以上を要する見込であるが工事竣工のあかつきにおいては同社は專ら大邱釜山兩地間に電力を供給することになつてゐるから沿線における水利組合の灌漑電化に利用さるゝことは勿論兩地方における電燈料は二、三割の値下をみるに至るべく一般に期待されてゐる、道當局の意向は燃料節約の點から永久的の國家事業として機宜に適したものと認めてゐる

養豚鷄組合
聯合會生まる

【水原】本郡の養豚養鷄熱は昨今著しく勃興し現在九組合の設置を見てゐるが今回組合が提携して一層ブタ、ニワトリの品質向上に努める目的から聯合會を組織した聯合會には優秀な技師を置き優良種の生產に努め移出に對しては嚴重なる檢査を行ふはず、役員は左の通り

會長、（現水原面長）近藤虎之助▲理事堀朝近▲評議員、近藤虎之助、満淵寛藏、高嶋鄕吉、金南龍、藤原喜助、趙仁行、日高午一、佐々木多郎、韓鳳洙

釜山のお師匠さん物語【9】
商賣に失敗して再び華道に歸る
芦荻の中に根を下ろした池の坊の玉眞さん

茶をたて草木を藝術にいける道はその昔禪寺の和尚、佛人によくされてゐたものであるが時代は遷つていつの間にか上流家庭の趣味となり婦女子の家庭生活には缺かされぬ資格の一つともなつてゐる、華道にも幾多の流儀はあるが釜山では池の坊が最も古い歷史をもつてをりそれだけ廣く普及されてゐるやうだ。

……◇……

釜山では華道の恩人の如く仰がれる池坊總主入森本玉眞師は出雲生まれの人で、釜山がまだ今日の大をなさず、西部に蘆荻が生えてゐた頃根を下した釜山華道界の草分けである、最初出雲で池ノ坊の流れを汲んだ世襲傳をやつてゐたが釜山で一時商賣に手を染て失敗し翻然として再び華道に還つたとのことだ。

……◇……

總ての藝術に通ずる第一の資格は何といつても人格である、『心が花で花を教へる』をモツトーとしてゐる師の人格は恰も容姿端麗、花瓶の上に出來あがつた活花そのものゝ如く、大日本總華督有功一級の稱號が一層の輝きをみせる

……◇……

華道でいふ花は陽、茶は陰、由來茶と花はつきもので花道三十年茶道十年といはれてゐる、この道の蘊奧を極めるものゝ苦心は技術を磨くといふことでなく人格的精神修養にある、大きな世界を丸めて花瓶の中に納めるといふ興味を尊ぶゆゑんはそこにあるのだ（寫眞は茶の間の玉眞師）

滿鐵の電氣作業所
十五年度から獨立
資本金二千五百萬圓
大連が本店その他は支店

【安東縣】かつて報道した如く滿鐵電氣作業所は愈十五年度から滿鐵の經營を離れ瓦斯會社と同一形式のもとに獨立經營さるゝ事となつた、現在の投資額は二千萬圓であるがこれに十五年度豫算の三百萬圓を合して二千五百萬圓が公稱資本となり右の三百萬圓が運轉資金に充當さるゝはずである、しかして獨立後は大連が本店となり、奉天、安東、長春等は支店となるのである、撫順は他の地方と性質をことにして居るから從來通り滿鐵直營とする事となつた、この外營口、遼陽、鐵嶺等の電氣會社は滿鐵が大株主である關係上右の獨立經營と同時に合併さるゝ事になつてゐる、目下諸般の準備を整へ認可を急いでゐるが種々の都合上最初豫定の四月一日から實現するは多少困難であり幾分延期するであらうと觀測されてゐる、しかして獨立後といへども內地資本家の投資や在住民より株の公募をなすが如き事はまづ當分ないであらうと

咸南を紹介する繪端書と案內記
穀物檢查所で作る

【咸興】第九回全國穀物大會に際して繪はがき又は案內記として咸南の生產狀態、名勝舊蹟、特殊風俗等を紹介すべく穀物檢查所筒木主事の手で立案中であるが一寸その內容を失敬すると

▲繪はがきは十枚七枚五枚の三種で咸興市街、元山港、同穀物移出狀況、西湖津港、咸興平野、咸興驛穀物移出狀況牛市場、森林狀況、歸州寺、釋王寺と端州寺、風俗等の內から選擇し▲パンフレツトには端川の米大豆、群仙港、北靑の奧地行自動車牛車の密集、遮湖港及赤壁の奇勝新昌新浦兩港に洪原の松と鵜島等之なら咸南の大體は居ながらにして諒解されるといふ處を採擇する筈であるがからなると從來今でも町のまん中に虎が住んで居る位にして考へられてゐなかつた咸南も內地筋にまでウンと紹介される譯で、當穀は多少厄介視せられた穀物大會を樣々つきで有難がられる樣にならう

勤續訓導表彰
鎭南浦府から

【鎭南浦】公立尋常小學校訓導三宅正三氏は勤續十年に達するので府は今回その功を表彰することに決したが同訓導は岐阜縣の人で縣立東濃中學校卒業後京城中學校附屬臨時小學校教員養成所に入所大正四年三月卒業し直に朝鮮公立小學校訓導に任ぜられ同時に南浦公立尋常高等小學校訓導を拜命したものである

平壤高等女學校は內容の充實が先
改築を急ぐ必要はない
平南道當局の意見

【平壤】既報＝學校組合負擔が一學と道知事に謁寄つた平壤高等女學校改築增築問題に就き道當局は語る『道としては決して改築に反對するものではないが平壤の女學校は最初

五年制　に延長するといふ計畫もあつた樣であるいつの間にか此五年制延長といふのは時期尙早で葬られたので從つて不足教室は三教室と特別教室のみでこれだけだとすると三萬圓あれば充分增築出來るので現在の校舍が腐朽して使用出來ないといふのではなく六七年間は大丈夫だといふので增築に止めてはどうかといふ意見を持つてゐるのみである、學校組合からどうして中止するかといふてねじこんできたが、本府へ申請しても出來ない事であるからやめてはどうかといふたのみで本府へ直接ぶつかる事をすゝめて置いた

起債の　問題は道としては現在さまで急がない改築よりも增築上に止め十三萬圓の起債の償還財源で內容の充實につとめては如何といふ意見を以てゐる全鮮の女學校の教員給與の平均は百五十圓で女高師出身者は初任給でも百三十五圓になつてゐるのに平壤は最下位の百二十五圓であり、しかも四名の缺員があるので學校としてはこの際內容の充實をはかることが急務であると思ふ、これは理論としては皆肯定してゐたが一旦決議したものを撤回するわけにはいかないといふ

威信論　をかつぎ出して强硬な態度をもつて居る譯であるしかし威信といふても組合會を開いて決議したものではないからこの際增築にとゞめて內容の充實に努力してはどうかと思つてゐる』

無電局を請願
大同江口に

【鎭南浦】大同江口には流氷期の航行危險で航海者は常に困難を感じてゐるのであるから鎭南浦商業會議所では過般來大同江口に無線電信局の設置を總督府に陳情し同時に遞信局長に對し請願するところあつたが少しも考慮された模樣がないので廿二日再び遞信局長および內務局長に請願書を提出した

營口の勤儉週間

【營口】郵便局では十五日より一週間極力貯金及保險を勸誘したところ貯金を五百七十四口金千五百六十三圓、簡保を四十三口七千四百十九圓の新規加入があつた

朝鮮、臺灣、支那を連絡する新航路
第一船は十八日釜山入港
將來を囑望せらる

【釜山】神戶川崎汽船株式會社では今回新に北海道、釜山、上海、臺灣間の定期航路計畫を立てその第一船明大丸（總噸數三千六百五十屯速力十海里）は來る十日釧路を出帆し室蘭、函館を經て十八日、釜山に入港し上海、高雄を經て基隆着四日同港を出帆復港の途につき八日再び釜山に入港、同日出帆十一日小樽に着する事になつてゐる、第二船吳彬丸（總噸數五千五十屯速力十二海里）は四月初旬根室港を出帆し前記航路と同樣の日程により每月一回乃至二回定期航續すべく更に出廻り最盛期には臨時增配の豫定である、本航路は現在北海道、朝鮮、支那、臺灣を連絡する唯一の定期航路で特に復港にあつては基隆より一路三日間にして釜山に着港する事になつてゐるから臺灣の特產たるバナナ、その他の生果、砂糖、臺灣米等の輸送に新生面を開くであらう、又釜山、北海道の連絡も又僅に三日間を要するのみであるから鮮產の物資を北海道に移出する上にも多大の便益をもたらす譯で將來を囑望せられて居る

肥料購入資金
慶南は七十萬圓
利率は七分四厘で
確實な組合へ貸す方針

【釜山】總督府の產米增殖計畫に基づき今回政府から融通を受けた肥料購入資金は總計六百萬圓で總督府においては目下これが配當につき考究中の由であるが慶南道に配當を受くる豫定額は凡そ七十萬圓見當で慶南道では更に右配當について愼重考慮中である、目下のところ總督府の方針が判明しないため道においても具體的には決定してゐないが大體において右資金の利率は七分四厘で產米、果樹、蠶業の各種組合その他同種確實な方面へ融通する方針であるらしい

早くも前祝ひの相談
豫算通過と群山

【群山】群山の死活問題として府民の多年翹望せる群山築港問題は憲本兩派の稅制妥協によりて議會解散の憂ひも薄らぎかつ新築港特別會計豫算も二十四日無事衆議院を通過したので群山府民はもう大丈夫と顏をきめ有志の間には今より前祝ひの方法準備等につき寄り寄り協議してゐる

海州醫院增築決定
工費は十五萬圓

【海州】黃海道立海州醫院の增築は民間海州市民多年の懸案であつたが道當局の熟議により大正十五年度に增築することに決定した、工事費は約十萬六千八百九十圓で病室は昨年二萬余圓を投じて新築したから今回の增築は本館に重きを置くさうである、右につき國庫より約五萬三千三百九十五圓、地方費より三萬圓を支出し一萬圓は一般の寄附によるはづ

時事講演會

【大田】既報本社大田支局並に新設大田支局主催の大田時事講演會は二十七日午後七時から本町大神宮に於いて開催した定刻本社大田支局長開會の辭に次いで平野一之君の『[illegible]生活へ』論題光之君の『實業立國と產業』[illegible]君の『一經濟の公共的性質』江田安光君の『一所感』中澤正治君の『時事解說』村尾伊勢松君の『我此土に』二川崇作君の『現代吾人の覺悟』てふ題下にておのおの熱辯を振ひ十時十五分閉會したが第二回は來る六月上旬開催の事に決した

咸興商業卒業生
落着く先は？

【咸興】咸興商業學校の本年度卒業生は三十八人で卒業後の方向は目下の處大體上級進學者八名、自家營業者七名、就職決定者九名で殘り十四名が今後職口をさがし廻らねばならぬものであるが就職口は金融組合三名、鮮銀一名、私鐵一名、殖銀一名、個人商店三名で、上級進學者は主として京城、仁川その他の甲種五ケ年程度の商業學校を志ざして居るものである。

貧家へ同情

【咸興】端川郡北斗日面龍川里崔丁禎（一）は性來慈悲心深く同里金汝瑣（七〇）の一家三人が老幼不具者のみで生計を助くるものもなく道路の窮民と二十何度といふ慘狀に陷るべき衣類なくかつ數日間絕食し居る窮狀を見兼て衣服數點と金十圓を惠んだ上附近の有力者を勸誘して救助金品を募集する等篤行多く附近稱讃の的となつてゐる

臨時船舶職員試驗

三月十日から龍岩浦鎭南浦海事出張所において臨時船舶職員試驗を執行する事になつてゐるが試驗の種類は左の通りである

乙種及丙種運轉士、一二三等機關士及漁船發動機船三等機關士

統營病院長辭職

【統營】統營病院長深瀨一郞氏は豫て道長の手もとに辭表提出中であつたが二十三日職を經由してその筋へ申達せられた、後任者は未定である

地方集會

▲判檢事懇親會　新義州地方法院の判檢事會議に出席した判檢事を主賓とし關係官廳主腦者辯護士法院書記を陪賓として菊池法院長堀江檢事正は廿六日夜三橋に於て歡迎宴を催したが更に之等の人々卅餘名は廿七日夜綠新館に懇親宴を催した因に出席判檢事は廿八日新義州發歸任した

▲稻垣判事歡迎宴　新義州地方法院判檢事會議に出席の爲來新した江界支廳判事稻垣長七氏の爲めに一昨年同地方に國境師團設置運動で遊說した加藤平北道評議員菊保辯護會長足立電氣支配人川村本社特派員其他數氏は廿七日夜三橋に歡迎酒宴を催したが陪席として福田同支廳檢事も招待した

▲懇話會の送別會　新義州懇話會では木浦郵便局長に轉じた伊集金藏氏仁川燐寸會社取締となつた鬼頭虎藏氏の兩會員の爲め廿七日夜鴨ホテルに送別宴を開いた

地方人事

▲光永喜太郎氏（大田運輸事務所長）廿七日湖南線出張一日歸任

▲高宗勝喜氏（忠南局大田出張所長）廿六日茂朱地方出張中の處廿八日歸任

▲香椎釜山會議所會頭　佐久間朝鮮瓦電支配人▲水野富氏（瓦電會社重役）出城中の處廿六日朝歸釜

宮內省御買上榮
最上醤油
キツコーネズ
高
フンドータカ
品質に聲價に賣行に鮮滿第一
仁川 高杉醤油釀造場
京城賣捌所 [illegible]

內科 小兒科
平壤大和町
藤本醫院
院長 四方辰馬
附屬 花柳病專門療院
電話三〇〇番
入院隨意

仁川港町五丁目
朝鮮商業銀行仁川支店
電話長三七番

仁川本町二丁目
十八銀行仁川支店
電話九一・一八番

仁川本町二丁目
安田銀行仁川支店
電話一五〇・八番

仁川本町四丁目
朝鮮殖產銀行仁川支店
電話六二〇・九番

仁川本町一丁目
朝鮮銀行仁川支店
電話三一二番

登錄商標
鮮鶴
センカク
雄飛及四海
元賣 增田屋商店
京城・仁川

痔瘻專門
京城久枝肛門病院
京城府古市町二丁目
院長 久枝秀雄
副院長 高橋義市
入院隨意
電話本局二七一三

滋賀縣阪田郡長濱町　森伊勇治樣
新潟縣中魚沼郡川治村字長里　風間ゲンノ樣
石川縣石川郡三島村字橫川　池田宗久男樣
山口縣熊毛郡三丘村字黑岩　柳井製樣
八幡市大藏四條二丁目　長谷川ゐまく樣
廣島縣佐伯郡津田村　河野福一樣
三重縣名賀郡上津村妙樂寺　山岡福次郎樣
靜岡縣富士郡富士根村　渡邊政雄樣
德島縣板野郡鳴門村土佐泊　小林寅作樣
島根縣簸川郡出東村阪田　吾郷文之助樣
群馬縣新田郡生品村字市ノ井　前原ヒデ樣
朝鮮平壤府山手町二九　加川敷代樣
山形縣□井町字宮田中奥前方　小野勘重樣

岐阜縣揖斐郡本郷村字萩原　松原容市樣
奈良縣北葛城郡上牧村字新村　吉岡芳太郎樣
佐賀縣東松浦郡[illegible]　稻富シズ子樣
長崎縣南高來郡西有家村　吉田富治馬樣
愛知縣中島郡萩原町串作　伊藤濟七樣
群馬縣佐波郡境町五三　原田つか樣
北海道士別町西三丁目　川村よしの樣
大分縣東國東郡旭日村字網井　難波梅雄樣
山口縣熊毛郡田布施町麻戸　土井乙吉樣
大分縣大分郡竹中村新田　山崎倉富樣
名古屋市南區富町下山三三二　近藤琴松樣
兵庫縣津名郡岩屋村長濱　今井宇之吉樣
島根縣邇摩郡仁万村字仁万　武田勇樣

岩手縣釜石町大渡二丁目　佐々木義太郎樣
福岡縣田川郡伊田町下伊田　川津秀雄樣
神戸市長上通四ノ一二　水田幸雄樣
三重縣桑名郡大山田村東方　伊藤致一樣
鹿兒島縣薩摩郡高城村城ノ上　中園己巳樣
富山縣中新川郡大森村歳木新　萩中みのり樣
岡山縣眞庭郡津田村字吉　山本ちか樣
岡山縣味野町大字城　三宅操樣
大分縣日田郡五馬村新城　江田弘樣
大分縣大野郡緒方村大字馬場　後藤正平樣
岐阜縣海津郡今尾町今尾　金森瀬子樣
岡山縣□方郡西村小阪　水口長作樣
島根縣濱田町原町　堺木スエノ樣

神佛信仰者に肺病者無し？

無宗教者に肺病者多し
久留米の殿樣議會で質問

有田音松

（問）この間新聞に發表せられました處によりますと、昨年中新聞に掲載せられました肺病ろくまく炎の全快者が、四百四十六名の内四百二十八名も再發せずに健全に暮してをられたといふ事は、貴商會の非常なる名譽であり、全快者に取つてもどんなに幸福な事でせうか

そうしまするも、肺病は死病だなど、恐怖するには及びませんなア

（答）目下の日本國民は肺病恐怖病に襲はれて居るのである

肺病やろくまく炎で死ぬ者は、神經家か余程の虚弱者か、不養生家か意志薄弱で依頼心の強い人かにきまつゐる

肺病やろくまく炎で死ぬ人をしらべて見るに、大抵は醫藥万能主義者の樣である

宗教心の強い人

つまり神佛信仰心の強い人は醫藥などは問題とせず人間は働く者なり、誠の道を踏む者なりとの觀念が強いので、惰弱に流れないから身體が壯健なのである

現に余が敬老會を開いて全國を駈づり廻り、百歳以上の人に長壽談を聞いて見ると皆神佛信仰家で、よく働いた人々で、百歳以上になるまで、一度も醫者に手を掛らせた事のない人ばかりであつた

話しは枝道に入つたが、政府も今頃目覺めて、内務省が

國民と結核

といふ冊子を頒布して「醫藥にのみ頼る勿れ」と宣傳するに至つたのは、自然療法に重きを置けとの警告である

晩蒔ながら、内務省がそこに氣のついたのは近頃の上出來である

（問）貴下の發表によりますると、全快者百人に付死亡者四名といふ率になつてゐるのですが

そうしますとその死んだ四名といふものは全快してゐなかつたのではありませんか

（答）それは商會の藥を服んで全快したればこそ世の肺病やろくまく炎で惱んでゐる人のためにと、本人から告白文を寄せられたのである

處で、肺病やろくまく炎が全快しても、一旦この病に罹つた以上は丁度茶碗の破れたのを接いであるのと同じ譯であるから

無疵の茶碗を

取扱ふ樣な譯に行かぬ一度破れた茶碗だから大切に取扱はぬと接目から離れて來ると同じ道理でたとへ恢復しても不攝生をすれば後戻りするから退後の注意が大切である

いかほど健康な人でも、不攝生をすれば死ぬのである況して肺病やろくまく炎の樣な病氣に罹つた人が不攝生して死ぬのに不思議はないのである

何は兎も角、百人の全快者中九十六人までが、立派に越年して健康で暮してゐるとの確答を受けたのだから、肺病やろくまく炎は療養次第で

苦もなく快復

（問）○○雜誌や○○新聞が全快者の寫眞や告白について、いろ／＼と惡し樣に書いて居りまするが、あゝいふ記事を見まするも藥を服む者も躊躇しますから、何んとかなされたら如何です

（答）御説の通りあんな記事を見ると都會の裏面を知らぬ人はなる程迷ふでせう

都會にはモグリ雜誌や、デモ新聞があつて○を出した人は褒め立てるが、○をやらぬさある事ない事を書き立て、、誹謗中傷するのである

そうすると其記事に就て、警視廳なり警察署なりは、是非共職掌上その眞僞を取調べねばならぬ

取調べの結果事實不正の者は、それ／＼處罰せられるが、さもない者は、あゝまたデモ新聞やモグリ雜誌の

例の奧の手で

あつたか位で、濟むのである

虚僞の廣告をすれば、廣告取締法といふ法規があつて、すぐ處分を受けるのである

この點からお考へになつても、不實な全快寫眞を掲載して、警視廳や警察署が默認せられる理由がないではないか

商會の廣告の事については、前議會において、元久留米の藩主で新人の代議士有馬頼寧君が質問をされた位だから。

その筋でも商會の事は十分調査が出來てゐる筈であるから、久留米の殿樣も今頃は成る程と御得心が出來た事であらう

何は兎も角、全快者百人に對する四人の死亡率といふ事になれば肺病やろくまく炎は、猥りに恐怖すべき病氣でないのである

まア、藥を御買取にならずとも宜しいから、事實所につき研究せられ、健全になられん事をお祈りする次第である

◎周圍の寫眞は孰て發表したる多百卅名の中第一回掲載済の百○武名を除き、殘りの武百卅八名中の百○武名にして殘部は追つて掲載す。

滋賀縣阪田郡神照村　磯永容十郎樣
前橋市一毛町二〇七大野屋内　大熊ふく樣
北海道江別町字野幌　金田武雄樣
秋田縣山本郡能代港町　工藤政三樣
山口縣佐波郡牟禮村米田　石川茂吉樣
愛媛縣新居郡角野村二七一　原ユキ樣
鹿兒島本線國分驛前　孝村美惠樣
兵庫縣養父郡廣谷町間地　守本ゑすぎ樣
廣島縣豐田郡木ノ江町　望月周三樣
北海道空知郡栗澤村美流渡　武田ハツエ樣
鹿兒島縣川邊郡枕崎町　吉嶺良明樣
佐賀縣東松浦郡濱崎町　山田いき樣

奈良縣北葛城郡陵西村字市場　中野菊太郎樣
靜岡縣駿東郡鷹根村柳澤　小野幸作樣
京都府竹野郡鄉村切畑　細こう樣
滋賀縣甲賀郡北杣村字杣中　宮永サア樣
大連北大山通八番地ノ二　釣谷チエノ樣
兵庫縣川邊郡小田村常光寺　友平幸夫樣
宮崎縣兒湯郡木城村高城　河野小□樣
鳥取縣東伯郡赤崎町　大谷春子樣
八幡市尾倉不老町二一　城見サツキ樣
兵庫縣赤穂郡赤松村岩木　久保はつゑ樣
廣島縣佐伯郡八幡村　畠山アサヨ樣
大分縣大分郡竹中村河原　田島始末樣

石川縣江沼郡東谷口村字横北　西河作太樣
島根縣大原郡佐世村下佐世　安部嘉藏樣
名古屋市中區稻永新田八〇〇　松島嘉造樣
名古屋市中區西境町一ノ四　山内すじへ樣
岡山縣兒島郡琴浦町下字村　高尾梅太郎樣
山形縣西村山郡大谷村串澤　五十嵐八重樣
富山縣上新川郡島村向新生　廣田うた子樣
靜岡縣庵原郡高部村押切新田　栗田なつ樣
北海道空知郡幌向村　家登正記樣
沼津市桃郷御用西前　後藤義三郎樣
愛知縣碧海郡上鄉村上野　都築竹三郎樣
岡山縣津山町大字山下　住田增一樣
滋賀縣阪田郡春照村高番　奥村きくを樣

島根縣安濃郡刺鹿村字西川　渡邊ツマ樣
秋田縣南秋田郡脇本村脇本　籾山安之助樣
鹿兒島縣噌唹郡財部村北俣　植村ヘマ樣
靜岡縣駿東郡印野村小木原　石田たき樣
秋田縣山本郡檜山町□體　島山伊代治樣
八幡市中央區大谷合宿所　太田佐六樣
熊本縣葦北郡水俣町字月浦　山岡さよ樣
愛知縣寶飯郡豐川町　高橋正六樣
長野縣下伊那郡市田村吉田　中塚けさよ樣
新潟縣中魚沼郡中條村高場　佐藤傳周樣
大阪市港區市岡三五〇　藤井直重樣
岩手縣上閉伊郡釜石町釜石　佐藤新一郎樣
名古屋市東區千種町古元井　小島スズ子樣

宮崎縣西臼杵郡椎葉村字杉尾　松岡傳樣
富山縣出町新井方　畑スズエ樣
秋田縣山本郡檜山町□體　小杉山周市樣
長野縣下伊那郡市田村四七三　中塚友三樣
島根縣邑智郡川戸村後山　水田正作樣
靜岡縣富士郡北山村中井出　佐野清一樣
靜岡縣富士郡岩松村水神　山野夕ミ樣
滋賀縣長濱町字江田　辻柳二樣
岩手縣二戸郡□山村字平船　平船嘉太郎樣
島根縣那賀郡漁山村字鍋石　岡本いさ子樣
室蘭市濱町二五　鈴木德太郎樣
廣島縣山縣郡鹿原村　上田せき樣
栃木縣上都賀郡粕尾村上粕尾　齋藤まつ樣

關東發賣元　東京市日本橋通四丁目
關西發賣元　大阪市心齋橋南詰

有田ドラッグ全國・海外專賣所々在地

大阪 [illegible]　京都 [illegible]　滋賀 [illegible]　奈良 [illegible]　和歌山 [illegible]　兵庫 [illegible]　岡山 [illegible]　廣島 [illegible]　山口 [illegible]　鳥取 [illegible]
島根 [illegible]　愛媛 [illegible]　香川 [illegible]　德島 [illegible]　高知 [illegible]　福岡 [illegible]　佐賀 [illegible]
長崎 [illegible]　宮崎 [illegible]　大分 [illegible]　熊本 [illegible]　鹿兒島 [illegible]　沖繩 [illegible]　東京 [illegible]　埼玉 [illegible]　栃木 [illegible]　群馬 [illegible]　山梨 [illegible]　茨城 [illegible]　千葉 [illegible]
福島 [illegible]　宮城 [illegible]　岩手 [illegible]　山形 [illegible]　秋田 [illegible]　青森 [illegible]　神奈川 [illegible]　靜岡 [illegible]　富山 [illegible]　石川 [illegible]　福井 [illegible]　長野 [illegible]　新潟 [illegible]　愛知 [illegible]
三重 [illegible]　岐阜 [illegible]　北海道 [illegible]　樺太 [illegible]　臺灣 [illegible]　朝鮮 [illegible]　滿洲 [illegible]　中華民國 [illegible]　米國 [illegible]

事業家第一聲 北鮮の炭礦(一)
…世の識者に訴ふ…
尾崎敬義

第一 緒論

朝鮮新政以來こゝに十有幾年の歳月を經文物制度すでに確立し經濟的施設漸く各方面にその效果を現し來りたるは誠に喜ぶべきことであるがなほ朝鮮は概して基本的產業の時代に屬しまづ農礦自然の富源に着目しこれが開發を待つて殖產の增進を計り進いて商工業の發達にもおよぼすべき順序であるとは爭ひがたき事實である。

當局識者もまたこゝに見る處あり夙に產米增殖計畫を確立して國家の大本を立て本邦食料問題の解決に資すべき國策の實現を斷行するに至りたることは官民共に欣幸に堪へざる處であつて半島開發の第一歩を進めたるものといふべきである

朝鮮產業の開發にあたり次ぎに來たるべきものは燃料問題の解決であらう。嚴寒の風土と戰ふべき溫突の設備と鐵道沿線の禿山は全土に燃料の缺乏を表示して余りあるものであるがその他鐵道工場等における石炭の需要は現在の如き貧弱なる民窮低級なる工業の時代においても年額約百萬屯に上りこれに對して土產の供給は僅々三、四十萬屯に止まりその他は總て內地および滿洲よりの輸入に仰ぎつゝある現狀である然るに近來朝鮮咸北において發見せられたる炭層は實に廣大無限にわたり埋藏極めて豐富にしてこれが開掘のあかつきにおいては半島燃料の不足を補ふのみならず余力を以て低廉なる石炭を內地に供給して工業運輸船舶その他における燃料の不足を補ひ年々二三千萬圓に上りつゝある輸入をもまたこれを抑止するを得更に內鮮工業の發達を促すに力あることであらう從來歐洲大戰後の財界不況に會しこれが開發に充分なる資力をうること能はざりしこと並に褐炭といふ特異なる名稱に拘泥して誤りてこれを劣等視されたるため十分世の注目をひくに至らず未だ發展の機運を見ないといふことは甚だ遺憾とする處である

これ吾人が聊か咸北石炭に關する些少の知識を披瀝して世の識者に訴へ朝野の奮起を待ち國益の增進を冀らんことを希望するゆゑんである

第二 咸北炭實體
イ、地勢分布及埋藏量

咸北道は朝鮮の北端にありて北は國境の豆滿江を經て支那の琿春および露領沿海州に境し東は日本海に面して裏日本に對しその廣袤三、三二〇平方マイルを包有してその地域は北緯四〇度三五分より起り四二度五八分に至り東經一二八度一一分より一三〇度四〇分にわたるのであるいはゆる咸北炭はこの地域における第三紀層の內に介在してその第三紀層は花崗岩および片麻岩若くは中生層を基盤として生成し咸鏡北道の南端と北端に大體左の狀況により發生して居るのである即ち南端にあるものは明川三紀層北端にあるものは會寧三紀層穩城三紀層慶源三紀層慶興三紀層である

明川三紀層 明川三紀層は鏡城郡の南端漁大津に起り明川郡を縱斷して吉州郡に入り城津港の北方約一〇哩の地點に達し南北約五六哩東西約一二哩の地域に亘るものである

會寧三紀層 會寧三紀層は淸津港より會寧に通ずる官線鐵道の終點附近なる會寧の東約一〇哩の地勢豆滿江岸に起り會寧郡の北部より鍾城郡の北東部に亘り長さ約廿八哩巾約五哩であつて會寧の西部にあつては此三紀層は豆滿江を渡つて支那間島に進入するのである、

穩城三紀層 穩城三紀層は鍾城郡の北端に起り穩城郡の中央を貫き其北端は豆滿江に達し南北約二〇哩東西約五哩である、此三紀層は茲に盡くるのでなく其北部は國境豆滿江を越えて支那琿春方面に亘りて發達してゐるのである

慶源三紀層 慶源三紀層は同郡の古乾源地方に起り北進して國境豆滿江に達する南北二〇哩東西四哩のもので其北方は豆滿江の對岸琿春地方に進入してゐる此三紀層と前記穩城三紀層とは玄武岩の露出を以て西と東の二方面に中斷せらるゝのではなく地下では互に相聯續する樣に思はれる

慶興三紀層 慶興三紀層は同郡豆滿江に近く長さ約六哩巾約四哩獨立したる一小盆地に發達してゐる。

朝鮮に於ける褐炭は以上の外咸鏡南道江原道平安北道黃海道の一部に產出を見る其數量は甚だ貧弱にして之を咸北に於ける褐炭埋藏量に比すれば殆んど比較の價値なしと云ひ得るのである今咸北炭の埋藏量を見るにその多くは殆ど處女炭田にして正確なる調査なく不明の點多いが最近工學博士米倉淸族氏の調査發表する所によれば阿吾地炭田にても埋藏量二億屯と稱せられ他の附近の諸炭田は一層有望なりといはれてゐるゆゑに褐炭の全埋藏量は咸北のみにても五億屯を下らず更に低溫乾餾法により石油を採取し得べき油母頁岩を計上するときはこれ等褐炭のみにて十億屯以上となるのである

關稅改正と思惑輸入
支那麻布に買氣が集中

關稅定率の引上げ實行期待と共に數多の輸入者は利を見越しポツ／＼思惑輸入をする模樣あるがなかんづく麻布類は定率引あげ實施の曉には麻織物糸數二十をこえざるもの百斤十八圓が二十二圓になり三十をこえざるもの三十二圓に、二十以下二十六圓から三十四圓、三十以下四十圓が五十二圓となり二割方の引あげとなるので未だ輸入期には間があるが在城商側では早くもこれを見越し本國の買付をはじめたしかしいよ／＼引上げが實施されたら四月一日以降の分は當然課稅されるのでそれだけ支那麻布は割高となり採算上避け難く出されてゐる紡績品の綿織物に買氣が移ることゝなるだらう

昨年中の國際貸借
大藏省の計算

大藏省の調査するところでは十四年度の國際貸借勘定は左のごとくである（單位千圓）

▲支拂勘定

一、外債利拂及償還金	一四〇、〇〇〇
二、海外旅行者消費高	三八、〇〇〇
三、外國人內地放資利益	三〇、〇〇〇
四、其の他	三五、〇〇〇
五、貿易輸入超過額（植民地共）	三六五、〇〇〇
計	六九九、〇〇〇

▲受取勘定

一、海外事業收益	一五〇、〇〇〇
二、運賃及傭船料	一〇〇、〇〇〇
三、保險收入	五、〇〇〇
四、出稼人仕送金及持歸金	四〇、〇〇〇
五、外人內地消費高	四〇、〇〇〇
六、外債	一三〇、〇〇〇
七、南洋ゴム園資知	三五、〇〇〇
計	五〇〇、〇〇〇

▲差引支拂超過額 一三二、〇〇〇

しかし稅關における輸出貿易の數は約四分位內輸に見積られてゐる有樣であるから、これによると見積り額と實際額の差が一億一千餘萬圓に達しこれが受取勘定になる從つて此一億一千余萬圓を前記の支拂超過勘定の一億三千二百萬圓から差ひくと結局十四年度の國際貸借上の決濟尻は約二千二百萬圓の支拂超過になる勘定であると

商工幹部會

京城商工組合聯合會では一日午後三時より京城商議に幹部會を開き來る五日朝鮮ホテルに開かれる定期總會、天滿市役員改選、店員の夜學校並中等資格試驗等について協議した。

イクラか回復しやう
三月の金融界

米穀綿花の主要生產品並に綿糸布その他輸移入雜貨の値下り買氣不振にて資金の需要少く二月の金融界は近年にない閑散裡に越月したしかして三月の金融界豫想もこの分で行けば大して期待もされぬがしかし一般商業界は雪解けを待つてボツ／＼うごめき出さんとの含みありなほ產米增殖に伴ふ準備もあるのでこの方面の資金は三月中旬頃からボツ／＼供出される事になるであらうしその他商業資金の如きも二錢四五厘から七八厘と一二厘日步を引下げて需要を待つてゐる有樣であるから多少繁忙の見込である

借手を待つ 殖銀資金
準備五千萬圓

三月に入つてからの資金の需要增加を豫想して殖產銀行ではすでに各支店とその準備につき打合せを終つたがその內容は左の通りである（單位千圓）

長期資金	五、〇〇〇
短期資金	三七、〇〇〇
其の他	三、〇〇〇
合計	四五、〇〇〇

即ち東津、永北、黃龍、馬山、成安の諸水利組合に對する貸出增大から勸業資金貸出は五百萬圓となり短期融資資金は米穀、木綿、綿布の商談挽回を見越して三千五百萬圓、その他三百萬圓合計四千五百萬圓となり二月に比して五百萬圓の增加である右は貸出額であるがこれに對する回收豫想は長期二百萬圓、短期三千萬圓、その他三百萬圓と合計三千五百萬圓であるから差引正味一千萬圓の貸出超過となる見込である

金電總會
社債附議

金剛山電氣會社は一日午後一時より東京に臨時總會を開き左の件を附議する所あつた

一、社債發行の件
い、總額五百萬圓とす
ろ、發行の時期償還期利率その他一切の方法條件（取締役一任）
は、財團を組織して擔保に供し又は信託銀行に委託すること（取締役一任）

郵便爲替決濟
內地流出六十萬圓

一月中に於ける朝鮮內地間の郵便爲替貯金の決濟關係は朝鮮が過超金として貯金局へ送付した額が三百八十二萬三千圓、貯金局から送付を受けた額が三百十九萬九千圓であつて差引內地へ流出した額は六十二萬四千圓であり之れを前年十二月に比すると八割八分、前年一月に比し五割六分を減じてゐる

手形交換高

京城組合銀行二月中の手形交換高は左の如くである（單位、千圓△は減）

種別	枚數	金額
送金爲替	三、〇八	三三、七三
小切手	三一、〇二	四、四〇九
約束手形	四、八〇〇	四、八六〇
政府預金	三、三九一	三、八九八
郵便爲替	一七、八四	六、五五
公債々券	六	…
雜證券	一、四九六	四、〇四
合計	六〇、八九六	六七、三三
比前月	△一、三四	五六

不渡手形

京城組合銀行二月中不渡手形左の通り（單位枚圓△は減）

種別	枚數	金額
小切手	三五	二、一五二
約手	一六	六、三四九
爲手	九	一、四七七
合計	六〇	九、九七九
比前月	同	△三五

理事見習講習

朝鮮經濟協會では新規採用金融組合理事見習約卅名に對し左の通り講習會を開催すべく目下計劃中である。▲期間自四月一日至五月十五日一箇月半▲場所殖銀、殖銀又は商議

株式
ハナ崩落にアト小戾り

大阪當跡の低落を眺めて買方の利喰高殊に鐘新の崩落から更に大新安を見越せる賣物加はり場面稍軟調を呈し京取七圓五十錢、大新五圓六十錢と落し鐘新は三圓七十錢久原六十九圓八十錢と弱落せるも

硬言軟語

京取二月末日までの業績は短期のみで出來高三十萬二千七百七十枚手數料約四萬六千圓、一日平均四十三百八十七枚六百六十六日餘の收入である此の平均出來高が今後も續くとすれば今期は手數料收入丈けで九萬六千圓となり長期や月末乘替の手數料に日步金利等の收入を營業費其他に振り向けるとすれば前記の九萬六千圓は配當に充てゝ一割五分配當が可能となる。故に利廻りに買つて三十二圓、六分で三十八圓、五分五厘で四十圓五分で四十五圓まで買へるわけだ。即ち今日の三十七八圓は六分利廻りに見當まで買つて一寸首をひねつて居るところである

米棉安と鐘新

大阪止め小戾りに幾分の戾りを見せて大引（前場）▲京取六十錢安▲鐘新二圓八十錢▲大新十錢安▲久原三圓八十錢安▲仁取二十錢安

鐘新は最近暴落に告ぐに暴落を以てし慘憺たる商狀を呈するに至つたが右は米棉安と爲替安とで先行を悲觀され關係同社に於ても殺いで紡績が安ければ業績も香しくないと見られ利廻りに於ても之迄の如く低利には買へず七朱乃至八朱利廻り買を見越される結果である

保けん物語

◇近來生命保險業者間の契約者爭奪戰は特に猛烈となり火災保險の如く協定調印のない各自社の契約高の增大を誇らんと市中至る所に火の出る樣な競爭が續けられてゐる

◇府內にある生命保險は都九社でその內譯一、千代田、蓬萊、國光、東海、中央の各相互會社とこれに對する株式會社の勸誘員は緣故關係をたどるやら甘言をもつて既契約を廢棄せしめるやら自社への引入れに大童のていだ。まづ相互會社の言分は

一、株式會社では利益は株主に占領されるが相互會社では剩餘金を分配する
一、他社に比して保險料が安い
一、既拂保險額の幾分の一は證書擔保に貸出しその利目は他社より有利である

それに對し株式會社の方の言ひ分は

一、相互會社は會社が損失を蒙りたるとき契約者が塡補の要求を受けるが株式會社は株主が負擔する
一、株式會社は株主が資金を支出してゐるので例へ損害を蒙つても契約者には責任がなく安全だ

後場は保合

後場は大阪變らず保合に始め氣迷氣分に凡調を步み跡鐘新は大阪安に二圓方に落ち大新は七八十錢方かりで七錢乘せ京取は七八十錢を繰り返し大體保合相場で動搖待の姿（後場立合中）

京取代引增加

▲京取は南田中から提供し代引三千二百三十枚に增加日步二十七錢となる

公債

債券賣買共御用命の節は上候御協贊ぶ無之候在何銀行にても 京城府明治町二ノ八七 電話本三七三 南株式仲買店

株式 京取短期（二日）

銘柄	寄付	大引	最高値	安値
京取前	三三・八二	三三・七七	三三・八〇	三三・七九
同後	三三・八〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	一〇・三〇	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	七〇・二	七〇・二	六九・八〇
久原前	[illegible]	一〇・〇	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	代引（枚）	日步（錢）
京取	三八・〇〇	三、二三〇	・二七
鐘新	一四〇・〇〇	一、七八〇	・九四
大新	一〇七・〇〇	(不)二、七〇〇	(逆)・二三六
仁取	二三・〇〇	(不)三〇〇	(逆)六
安取	一一・〇〇	一〇〇	八
朝新	二〇・〇〇	六〇	五
金剛	一三・〇〇	一九〇	三二

▲長期 出來 六、九一〇枚 ▲累計 一一、七九〇枚 ▲短期累計 三七九、五五〇枚

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	兩建差引
京取	八	九、	一五〇
鐘新	四	二、	五九〇
大新	五	三、八、	六〇〇
久原	二	六	三一〇
仁新	四	六	三〇〇
安取	五	五	二五〇

東京現株

東株 一八七・〇〇 同期 二二七・〇〇
静銀 一四九・九〇 同新 六六・〇〇
南銀 四六・五〇 同新 四六・三〇
鐵鋼 一一一・〇〇 同新 六六・九〇
東拓 五一・五〇 同新 二三・九〇
富士紡 一二三・三〇 日石 七〇・九〇
速取 二九・一〇 帝毛 八六・六〇
朝紡 ―― 五分利公債 ――
▲新東短期（前）――

大阪長期

前場	寄付	大引
鐘紡	二六六・四〇	二六四・五〇
同新	一四七・六〇	一四五・〇〇
大株	一三三・九〇	一三三・七〇
同新	一〇九・〇〇	一〇八・一〇
日魯	一〇六・四〇	一〇五・九〇
久原	七二・三〇	七一・七〇
同新	二五・八〇	二五・四〇
郵船	七八・五〇	――
同新	――	――
東紡	三三・六〇	三三・一〇

後場	寄付	大引
鐘紡	二六七・一〇	二六五・三〇
同新	一四五・三〇	一四五・四〇
大株	一二四・二〇	一二五・三〇
同新	一〇八・九〇	一〇九・二〇
日魯	七二・二〇	――
久原	二五・七〇	――
同新	――	――
郵船	三三・〇〇	――
同新	――	――
東紡	一〇九・九〇	――

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	一〇八・八〇	一〇七・七〇
鐘新	一四五・〇〇	一四三・〇〇
久原	七一・〇〇	七〇・一〇
大阪東新	一五一・一〇	一五一・五〇
後場 大新	一〇七・七〇	一〇七・七〇
鐘新	一四三・〇〇	一四四・〇〇
久原	七一・〇〇	七〇・六〇
大阪東新	一五一・〇〇	一五一・三〇

安東株式

	寄付	大引
二十六日後場 安取 先當	一一・六〇	一一・六〇
一日前場 安取 先當	一一・五〇	一一・七〇

期米

新甫跡跳ね

大量受渡し後の實米先れを懸念され月末人氣一變の機先にて今朝の大阪新甫も又下鞘散會は中限の不勢を移すなど最初人氣惡化の傾きなりしが立會へは中三十二圓〇五錢新甫三圓十錢と五丁の上鞘に始めたが二節大阪の上放れを受けて二十七錢と跳ね京城筋及地方筋の猛烈賣りを消化し引際大阪の運賃高とまつて四十錢と强硬に引（前場）

新甫は波瀾含み

今朝の大阪新甫發會は中限三十五丁安の三十六圓三十五錢と寄付限は案外にも三十六圓十六錢と十九丁の下鞘に生じたが寄付際多少上向步調とはなつたの斯る變態的の逆鞘を打つに至つたのは先高人氣の衰退と見得らるゝか既往の經過を通じて見ると强ちさうとは斷ぜられない試みに過去四ヶ年間に於る阪地五限の鞘關係と成行きを比較すると左の通りである

	三月限生値	中限との鞘
十二年	三一、六〇	五十丁上鞘
十三年	三七、二〇	九四丁上鞘
十四年	三三、四〇	無
十五年	三六、一六	一九丁下鞘

卽ち十二年度は五月限が中限より五十丁の上鞘に發會して同月の二十二日には三十四圓三十二錢と

暴落 し月末には一圓四十錢と跳返して納會を告げて居る又十三年度は九十四丁の上鞘に發會せしが中旬には三十五圓六十五錢と生値より百六十六方暴落し月末に至つて三十七圓四十錢と一先づ跳返したるも結局六圓六十三錢と安納會せるに反し十四年度は

無鞘 に發會して其日に三十七圓二十錢二十二丁と押した切り久しく七圓四五錢所を採合ひ月末には三十九圓十六錢と高納會を演じて居るして見ると下鞘に生れる樣にならぬと相場は買妙味がないと云ふ强氣說も又一概に否定することは出來ない譯で今後追々

兩者 の意見が距離れて行く樣で此意見の相違から漸次相場に波瀾性を含まれて來た樣である

在米更に增加

去二十七日現在の仁川在庫穀物は左の通りにて其內容玄米は前週に比し合格二千九百三十叺地廻米九百十四叺合計三千八百四十五叺の增加である

氣丈持合ひ

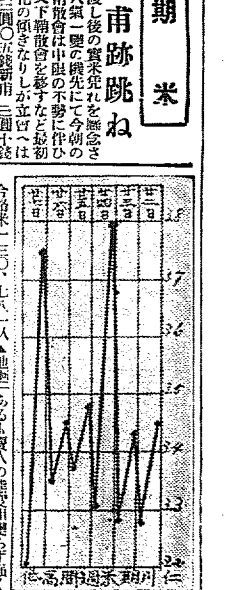
大阪の持合に小相場ながら四十錢棄を手堅くもみ合ひて引（後場）

正米
買人薄氣弛み

京城 穀物相當に出廻りつゝ

仁川穀物出入（一日）

	入	出
玄米	（叺）	六、一九〇
白米	（叺）	一〇、四〇九
大豆	（袋）	三、二一
裸麥	（袋）	三〇〇
白モチ	（袋）	三〇〇
白米	（叺）	一〇、六〇二
同二斗入	（袋）	二、一五八
玄米	（叺）	三、五〇
大豆	（叺）	六、六六九



定期米賣買 電話北 井水振商店 堂島米穀取引所取引員 大阪市北區堂島濱通二丁目 米界愈多事ならんとす 最近硬軟の勝入深く聯兆態切迫の觀あり、此機會御賛考の上御用命被仰付度希上候 營業案內 堂島商報 進呈

商況
硝子値下げ

旭硝子會社は三月の製値を各品共一箱二十五錢の値下をしたこれは爲替の回復にて輸入原價が安くなり白耳義物が一箱十圓見當まで引下げられたのでこれに對抗したものであつて朝鮮では卸賣一箱十一錢方値下げを行ひ現賣十一圓五十錢となつた。

大豆

龍山一等二七圓四〇提滿一七圓七〇連鐵一七圓七〇金汗一七圓一〇處の持合

鮮魚（一日京城魚市場）

▲十貫に付圓▲タイ八〇▲小ダイ九〇▲セエビ一五〇▲カジキ六〇▲ミリ二〇▲サバ一二▲サワラ五〇▲ボラ一四▲アナゴ一五▲ヒラメ五五▲タコ一▲イカ五〇▲柱ガイ三〇▲アワビ五〇

果靑（南大門市場一日）

▲大根十貫二圓二〇▲蓮根九圓▲馬鈴薯二圓二〇より四〇▲玉葱四圓三〇▲ワサビ三五圓より五五圓▲百合根一七圓▲白菜二圓五〇▲ツクネ芋一四圓▲生姜七圓▲ホウレン草一〇圓▲クワイ一三圓▲瓜百本四圓五〇▲ミカン一箱一圓八〇より四圓五〇▲ネーブル三圓四圓より五〇▲海外砂糖▲キューバ賣糖、二弗八分の三▲ジャワ糖三、四日限▲一ダー渡 一三ギル

正米標準値

九キ四等 三二圓九〇
白米御値 三五圓七〇

あるも買人の態度相變らず强く丸キ三等三二圓四〇共二三一圓九〇圓四〇神力三〇にて白米協定値も本日午後組合の協議會を開き三五十錢方引下げの意嚮である

▲大阪三品 一日先物 大引

各店倭合せ

財界彙報

▲朝鮮鐵道會社 朝鮮鐵道會社第二十回定時株主總會は二十七日丸の內東洋協會に於て開會、社長報告となり政府補助金及び利益金處分案の件を可決

▲製藥會社創立 樂天堂製藥會社は今回資本金二十萬圓を八萬圓に減資する

京城手形交換高（一日）

枚數 四、四六八枚
金額 二、五六九、五六八圓

海外經濟電報

倫敦銀塊 三〇片十六分の九
英米爲替 四弗八六仙十六分の一
紐育銀塊 六六仙四分の一

鮮銀帳尻 日銀帳尻

戀の淀君（百八十九）
松林伯知演 野口紅涯畫

石田治部少輔三成は秀吉がイルマンパテレンに會たいといつた、それを聞いて心中大いに喜びました己が獻策も圖にあたつていよ／＼秀吉がヤソを信じてくれるかと、この儀お受けをいたし三「しからば明後日兩人の者これに召伴れまする」といつて御前を退出いたしました、すると秀吉は此の翌日黑田如水殿と前田大納言を招いてこの話をした、すると黑田がこの時如『上樣が仰せなれどそれは甚だよろしからざる事と存じます斯樣な事柄勸めました治部が心中、これを察しまするに僞なかたくらみ居る事にはあらざるか彼は一筋繩には參らぬ狡猾者、御油斷あつては一大事にてござります殊に海外の事情については毛頭ながら上樣御聰明とも覺えませぬイヤ上樣御一人のみならず我國人にしてこれを知るものはござりますまい、しからばその知れざる國の宗旨、これは如何なる眼目があるか、われ等が考へには左樣なものわざ／＼萬里の波濤をこえ金銀財寶を堆積いたし、これをまきてまで宗旨を擴張するは余りに解せざる事と存じます、しからば斯樣な事いたすは外に野心なぞあつての事ではございますまいか、よく／＼御勘考あつてしかるべきかと存じます』この時前田利家も「黑田殿が申し條、われ等も至極ごくと存じます、又上樣には何卒言ひしみて我國古來の宗旨を捨て他教に走りまするか、これ畢竟我國人が上樣の御心に離反いたす因とも相成り、由々敷一大事を出來いたします、切にこの事思ひ止まつて、政事專念に御精勵さらざるが最もよきかと存じます』これは又絕體にキリスト教を嫌ひました、さうでせう前田は一向徒、それゆゑこんな宗旨は邪教だといつて一も二もなく嫌付る、よつて秀吉にもこういつて諫めました、その時秀吉は秀『イヤ、諫言排斥せざる儀にはあらぬが、余も又國體我國における體丈夫である、彼等如何に苦心いたすともわが敵となるものではない、左樣に心配いたすでない』こう申した、しかし前田の心中には何うしてもあのような邪宗を我國に入れてはならぬと反對の惧が燃え上つて來た、さて黑田も前田も御前はさがつたがその懸念を大いに氣にしてゐる、秀吉が我等異國の民に欺かれてはならぬと思つてゐた石田はいよ／＼明日は秀吉をキリスト教信者とし我意の中の大事をなさうと思ひ喜び、日の立つを待つてゐる、さてその翌日、三成はイルマンとパテレンの兩人をつれて桃山の御殿に參りました、無論この時は安國寺も共に來た、そこでイルマンにパテレンの兩人は秀吉への獻上ものとて種々珍品を持參いたし、衣服とて奇麗に飾つて來ましたが、さて秀吉の前へ出てこゝでキリスト教の講釋をいたしました、說諭も實に流暢、それに論理も立つてゐる、秀吉も彼等の說明を聞いて實に感心いたしましたが、やゝあつて秀『これ／＼モツよい、その方等が申するところ相判つた、左樣に深く申さずともよい、しかしその方申さずともよい、しかしその宗旨をなしうるとか、敎へ以外に左樣キリスト教にては不可思議なことあるの、モシその事實なれば左樣にこれにてその不思議をあらはし余に示せよ』イ『ハツ、仰せに從ひまして御覽に入れるでございませう』秀『してどのような事をいたすの』イ『左樣、私呪文をこれに唱へますれば古き事どもをあなた樣が思ひ起こしまするが』秀『ハ、ア、左樣な事があるか』イ『出來ます、たゞ今これにて呪文を唱へまするゆゑしばしが間御眼を閉ぢられて下さいまし』秀『オウ瞑るか』イ『左樣にござります』秀吉が眼をとぢた、この時はイルマンとパテレンの兩人はスックリそれに立ち上つて口の中にて呪文を唱へはじめました、秀吉は瞑れる眼よりハラ／＼と涕す淚と共に秀『オウ、秀次、そもが死を、イヤ／＼我過失であつた、オウ秀長が……これ／＼モツよいやめよ』といつて秀吉は目を見開いた。

カルシユーム 一度試みて 入浴の價値を知れ 温泉 日の出

寫眞は 本町二丁目の 渡邊寫眞館へ 電本三九二

京城府本町貳丁目 窪田醫療器械舖 電話本一八一一 振替京城四〇一三

京城本町二丁目明治町入口 支那料理 東洋食堂 長谷川モーテーラ 電本五八八番

物理療法

癌でも近く物理療法は獨立するさうですがこの物理療法は驚異的なる技術を以てすれば驚く可き效果を現す病氣が澤山あります神經痛や腦溢血、不眠症、胃腸病、過多病や胃腸カタル、貧血症等には最もよくききます藥できかぬ疾病に惱んでゐる方には特にこの物理療法をおすゝめ致します

何方でも代理部入口から御遠慮なく御出入り下さい。施術時間は每日午前九時から午後四時迄です

京城日報社代理部 電話光化門四〇〇構內北四番

三月三日

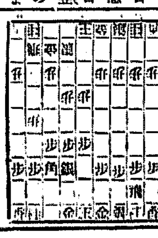
▲舊曆正月十九日▲水曜 ▲赤口▲西方 ▲辛亥▲先勝▲除

▼七赤▲物事次第で凶も吉に變る日離れ中變がある東と西と壬が吉
▼八白▲延期に事を構へ服從しのつかぬ結果となる乾と東と巽が吉
▼九紫▲目上の意見に從つて難問題の解決する吉日南と北と乙が吉
▼一白▲念に念を入れて事にかゝれば存外な失態を招く西と南と北が吉
▼二黑▲大利は望まれないが何事も圓滿に運ぶ日乾と巽と東が吉
▼三碧▲氣に位が高く見え足にの日注意見合せ乾と壬が吉
▼四綠▲內輪にして利が鈍み過ぎては不和を招く午後西と乾と子が吉
▼五黃▲穩かな日なし事は思ふ存分行つて上吉巽と坤と東が吉
▼六白▲目上の人の助けを得て何事も順調巽と壬と東が吉

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三 滿田禾木齋棋所

角落 △六段 山本樟郎（東京） ▲二段 中根鑑太郎（東京）


（圖は六七銀迄の局面）

持駒（△山本氏 ナシ ▲中根氏 ナシ）

△八四步▲七六步△八五步（イ）▲七七角△六二銀▲七八銀△五四步▲五六步△五二金（ロ）▲六六步（ハ）△七四步▲六七銀

△（イ）八五步と早く突き出すは當今の新法である
△（ロ）七二金上りは少々早い、大四步と突いて應手を窺ふ處である
▲（ハ）六六步の處で四六步五三銀四五步四二玉三六步三三玉と指す方法もあるが本譜の如く本定跡に組む方が穩當である